

令和4年度

西予市一般会計及び特別会計決算審査意見書
(付 西予市基金運用状況審査意見書)

西予市監査委員

西予監発第18号
令和5年8月17日

西予市長 管家 一夫 様

西予市監査委員 正司 哲浩
同 二宮 一朗

令和4年度西予市一般会計及び特別会計決算審査並びに
基金運用状況審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定により審査に付された
令和4年度西予市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で
定められた書類並びに令和4年度西予市基金運用状況について審査したので、
その結果について次のとおり意見を提出する。

西予市各会計決算審査意見

目 次

| | | |
|-----|----------------|----|
| 第1 | 審査の対象 | 1 |
| 第2 | 審査の概要 | 1 |
| 1. | 審査の方法 | 1 |
| 2. | 審査の期間 | 1 |
| 第3 | 審査の結果 | 1 |
| 1. | 決算の総括 | 2 |
| (1) | 決算規模 | 2 |
| ア | 総計決算額 | 2 |
| イ | 純計決算額 | 2 |
| ウ | 総計決算額の比較 | 2 |
| (2) | 決算収支状況 | 3 |
| (3) | 財政指標等の状況(普通会計) | 4 |
| (4) | 市債の状況 | 5 |
| 2. | 一般会計 | 6 |
| (1) | 決算収支状況 | 6 |
| (2) | 歳入 | 7 |
| ア | 款別歳入決算状況 | 7 |
| イ | 自主財源と依存財源の状況 | 19 |
| (3) | 歳出 | 20 |
| ア | 款別歳出決算状況 | 20 |
| イ | 性質別経費状況(普通会計) | 28 |
| ウ | 款別・節別歳出額状況 | 29 |
| 3. | 特別会計 | 31 |
| (1) | 決算収支状況 | 31 |
| ア | 育英会奨学資金貸付特別会計 | 31 |
| イ | 国民健康保険特別会計 | 32 |
| ウ | 後期高齢者医療特別会計 | 36 |
| エ | 介護保険特別会計 | 37 |
| オ | 農業集落排水事業特別会計 | 38 |

| | |
|-------------------|----|
| (2) 歳入及び歳出 | 39 |
| ア 款別歳入決算状況 | 39 |
| イ 款別歳出決算状況 | 43 |
| 4. 財産に関する調書 | 45 |
| (1) 土地及び建物 | 45 |
| (2) 物品 | 45 |
| (3) 有価証券 | 46 |
| (4) 出資による権利 | 46 |
| (5) 債権 | 46 |
| (6) 基金 | 47 |
| まとめ | 49 |

凡 例

1. 文中及び各表の金額、比率は原則として表示単位未満を四捨五入とし、一部については、合計に一致するよう端数を調整した。
2. 構成比率は、合計が100%となるよう端数を調整した。
3. 各表の款、項、目、節の番号は、予算科目番号とした。
4. ポイントとは、百分率(%)間の単純差引数値である。
5. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - 「－」… 該当数値のないもの、意味のないもの
 - 「△」… 比較により減少したもの、負数のもの
 - 「皆増」… 前年度に数値がなく、当年度全額増加したもの
 - 「皆減」… 前年度に数値があり、当年度全額減少したもの

第1 審査の対象

- 令和4年度 西予市一般会計歳入歳出決算
- 令和4年度 西予市育英会奨学資金貸付特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度 西予市国民健康保険特別会計（事業勘定・診療施設勘定）歳入歳出決算
- 令和4年度 西予市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度 西予市介護保険特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度 西予市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算

第2 審査の概要

1. 審査の方法

審査に当たっては、市長から提出された一般会計及び特別会計歳入歳出決算書、その他政令で定められた書類が関係法令に照らして正確に表示されているか、予算の執行及び事業の運営が適正かつ効率的に行われているかを念頭に置き、関係諸帳簿及び証拠書類と照合し、計数の正確性、予算の執行状況の適否等、通常実施すべき審査手続きについて「西予市監査基準規程」に準拠して実施した。また、定例監査及び例月現金出納検査の結果も参考にした。

2. 審査の期間

令和5年6月28日から令和5年8月8日まで

第3 審査の結果

審査に付された一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書は、関係諸帳簿及び証拠書類と照合を行った結果、その計数は正確であり、いずれも関係法令に基づいて作成されていると認められた。また、歳入歳出予算の執行及び関連する事務処理についても、適正に行われているものと認められた。

なお、各会計の決算審査の状況及び意見は、次のとおりである。

1. 決算の総括

(1) 決算規模

ア 総計決算額

一般会計及び特別会計の総計決算額は、次のとおりである。
なお、総計決算額には、各会計相互間の繰入金・繰出金が重複計上されている。

○繰入金・繰出金（1,911,293,303円）の内訳

- ・ 一般会計から特別会計へ 1,869,879,303円
- ・ 特別会計から一般会計へ 36,524,000円
- ・ 国民健康保険特別会計（事業勘定）から同（診療施設勘定）へ 4,890,000円

(単位:円)

| 区 分 | 歳 入 | 歳 出 | 歳入歳出差引額 |
|---------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------|
| 一 般 会 計 | (36,524,000) 35,601,561,354 | (1,869,879,303) 33,877,147,031 | 1,724,414,323 |
| 特 別 会 計 | (1,874,769,303) 12,368,622,989 | (41,414,000) 12,011,687,745 | 356,935,244 |
| 総計決算額 | (1,911,293,303) 47,970,184,343 | (1,911,293,303) 45,888,834,776 | 2,081,349,567 |

※（ ）内は重複計上されている繰入・繰出額である。

イ 純計決算額

各会計相互間における繰入金及び繰出金を控除した純計決算額は、次のとおりである。

(単位:円)

| 区 分 | 歳 入 | 歳 出 | 歳入歳出差引額 |
|---------|----------------|----------------|-----------------|
| 一 般 会 計 | 35,565,037,354 | 32,007,267,728 | 3,557,769,626 |
| 特 別 会 計 | 10,493,853,686 | 11,970,273,745 | △ 1,476,420,059 |
| 純計決算額 | 46,058,891,040 | 43,977,541,473 | 2,081,349,567 |

ウ 総計決算額の比較

一般会計及び特別会計の総計決算額の前年度比較は、次のとおりである。

(単位:円、%)

| 区 分 | 令和4年度 (A) | 令和3年度 (B) | 対前年度増減額 (A-B) | 増減率 |
|---------|----------------|----------------|------------------|-------|
| 歳入総計決算額 | 47,970,184,343 | 46,815,615,708 | 1,154,568,635 | 2.5 |
| 歳出総計決算額 | 45,888,834,776 | 44,696,475,441 | 1,192,359,335 | 2.7 |
| 差 引 額 | 2,081,349,567 | 2,119,140,267 | △ 37,790,700 | △ 1.8 |

総計決算額は、歳入が47,970,184,343円に対し、歳出は45,888,834,776円で、前年度と比べて歳入が1,154,568,635円（2.5%）、歳出が1,192,359,335円（2.7%）それぞれ増加している。

(2) 決算収支状況

一般会計及び特別会計の決算収支状況は、次のとおりである。

(単位:円)

| 区分 会計名 | 歳入総額 (A) | 歳出総額 (B) | 歳入歳出 差引額 (C=A-B) | 翌年度へ繰り 越すべき財源 (D) | 実質収支額 (E=C-D) | 前年度 実質収支額 (F) | 単年度 収支額 (E-F) |
|---------------|----------------|----------------|------------------------|-------------------------|------------------|---------------------|---------------------|
| 一般会計 | 35,601,561,354 | 33,877,147,031 | 1,724,414,323 | 400,556,501 | 1,323,857,822 | 1,536,897,168 | △ 213,039,346 |
| 特別会計 | 12,368,622,989 | 12,011,687,745 | 356,935,244 | 0 | 356,935,244 | 268,850,011 | 88,085,233 |
| 育英会奨学 資金貸付 | 26,630,825 | 11,966,211 | 14,664,614 | 0 | 14,664,614 | 11,601,625 | 3,062,989 |
| 国民健康保険 | 4,965,953,738 | 4,922,274,384 | 43,679,354 | 0 | 43,679,354 | 62,826,545 | △ 19,147,191 |
| 事業勘定 | 4,828,120,316 | 4,784,440,962 | 43,679,354 | 0 | 43,679,354 | 62,826,545 | △ 19,147,191 |
| 診療施設 勘定 | 137,833,422 | 137,833,422 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 後期高齢者 医療 | 712,994,137 | 691,075,057 | 21,919,080 | 0 | 21,919,080 | 22,815,840 | △ 896,760 |
| 介護保険 | 6,369,789,797 | 6,117,848,664 | 251,941,133 | 0 | 251,941,133 | 171,069,131 | 80,872,002 |
| 農業集落 排水事業 | 293,254,492 | 268,523,429 | 24,731,063 | 0 | 24,731,063 | 536,870 | 24,194,193 |
| 合計 | 47,970,184,343 | 45,888,834,776 | 2,081,349,567 | 400,556,501 | 1,680,793,066 | 1,805,747,179 | △ 124,954,113 |

一般会計の決算額

歳入総額 35,601,561,354円に対して歳出総額は 33,877,147,031円 で、歳入歳出差引額は 1,724,414,323円 となり、翌年度へ繰り越すべき財源 400,556,501円 を差し引いた実質収支額は 1,323,857,822円 である。

また、実質収支額から前年度実質収支額 1,536,897,168円 を差し引いた単年度収支額は 213,039,346円 の赤字となり、これに下記参考資料の財政調整基金積立金と同取崩額の差引額 △336,858,535円 を含めた実質単年度収支額は 549,897,881円 の赤字である。

特別会計の決算額

歳入総額 12,368,622,989円 に対して歳出総額は 12,011,687,745円 で、歳入歳出差引額は 356,935,244円 となり、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、実質収支額は 356,935,244円 である。

また、実質収支額から前年度実質収支額 268,850,011円 を差し引いた単年度収支額は 88,085,233円 の黒字となり、これに下記参考資料の基金積立金と同取崩額の差引額 83,686,392円 を含めた実質単年度収支額は 171,771,625円 の黒字である。

○参考資料

(一般会計)

| | 積立金 | 取崩額 | 差引額 |
|--------|-------------|---------------|---------------|
| 財政調整基金 | 784,656,465 | 1,121,515,000 | △ 336,858,535 |

(特別会計)

| | 積立金 | 取崩額 | 差引額 |
|--------------|-------------|------------|--------------|
| 国民健康保険財政調整基金 | 47,418,000 | 57,590,000 | △ 10,172,000 |
| 介護給付費準備基金 | 93,858,392 | 0 | 93,858,392 |
| 計 | 141,276,392 | 57,590,000 | 83,686,392 |

(3) 財政指標等の状況（普通会計）

(注1)

普通会計における財政指標等の状況は、次のとおりである。

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 説 明 |
|---------|------------------|------------------|------------------|--|
| 実質公債費比率 | 12.3% | 11.4% | 10.5% | 公債費による財政負担の程度を示すもので、18%を超えると地方債許可団体に移行することとなり、25%を超えると単独事業の起債が認められなくなる起債制限団体となる。 |
| 公債費負担比率 | 18.9% | 18.6% | 18.4% | 公債費に充当された一般財源が一般財源総額に対しどの程度の割合となっているかを示し、その比率が高いほど財政の硬直化が進んでいる。15%以上が警戒ラインで、20%を超えると危険ラインとされる。 |
| 実質収支比率 | 8.3% | 9.5% | 6.6% | 財政運営の健全性を判断する指標で、標準財政規模に対する実質収支額の割合をいい、3～5%が望ましい範囲とされている。 |
| 経常収支比率 | 97.5% | 92.5% | 96.5% | 財政構造の弾力性を判断するための指標で、経常的経費に充てる経常一般財源の充当率70～80%が妥当とされ、この比率が低いほど行政内容の変化に対応しやすいといえる。 |
| 財政力指数 | 0.24 | 0.24 | 0.25 | 財政力を示す指数で、1を超えた場合は普通交付税の不交付団体となる。また、1に近い地方公共団体ほど留保財源が大きく財政の自主性が高いとされる。 |
| 標準財政規模 | 千円 16,030,806 | 千円 16,288,188 | 千円 15,662,962 | 通常の行政サービスを行うのに必要な一般財源の標準規模で、財政指標等の計算式の分母となる。 |

この指標等は、地方公共団体の財政上の能力を示したものである。

体力を示す財政力指数は前年度と同じく0.24であるが、留保財源が小さく、厳しい財政状況が続いている。経常収支比率についても、97.5%と前年度より5.0ポイント上昇し、財政構造の硬直化が進んでいる。また、実質収支比率は8.3%で、健全性を判断する望ましい範囲（3～5%）を超えたものとなっている。

公債費負担比率は既に警戒ラインを超えており、当年度は18.9%で、前年度と比べて0.3ポイント上昇し、危険ライン（20%超）に近づきつつある。実質公債費比率についても年々上昇しており、地方債許可団体に近づきつつあり、注視していく必要性が生じている。

(注1) 普通会計は、一般会計のほか、特別会計のうち地方公営事業会計に係るもの以外のものの純計額で、全国統一基準による統計上の会計区分である。

(4) 市債の状況

市債の令和4年度末借入残高状況は、次のとおりである。

(単位:円)

| 区分 会計名 | 令和3年度末 現在高 (A) | 令和4年度 借入額 (B) | 令和4年度中 償還金 | | | 令和4年度末 現在高 (A+B-C) |
|--------------------|----------------------|---------------------|---------------|-------------|---------------|--------------------------|
| | | | 元金 (C) | 利子 | 計 | |
| 一般会計 | 39,625,954,629 | 4,702,572,000 | 4,311,554,713 | 111,194,601 | 4,422,749,314 | 40,016,971,916 |
| 特別会計 | 1,395,171,392 | 0 | 140,440,838 | 24,502,377 | 164,943,215 | 1,254,730,554 |
| 国民健康保険 (診療施設勘定) | 101,357,150 | 0 | 13,272,467 | 15,933 | 13,288,400 | 88,084,683 |
| 農業集落排水 事業 | 1,293,814,242 | 0 | 127,168,371 | 24,486,444 | 151,654,815 | 1,166,645,871 |
| 合計 | 41,021,126,021 | 4,702,572,000 | 4,451,995,551 | 135,696,978 | 4,587,692,529 | 41,271,702,470 |

一般会計

一般会計の当年度借入額は4,702,572,000円で、年度末残高は40,016,971,916円となり、前年度末と比べて391,017,287円(1.0%)増加している。

特別会計

特別会計の当年度借入額は零円で、年度末残高は1,254,730,554円となり、前年度末と比べて140,440,838円(10.1%)減少している。

2. 一般会計

(1) 決算収支状況

一般会計の決算収支状況は、次のとおりである。

(単位:円、%)

| 年度 区分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度比較 | |
|--------------|----------------|----------------|---------------|--------|
| | (A) | (B) | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| 予算現額 | 38,147,657,543 | 37,976,730,418 | 170,927,125 | 0.5 |
| 歳入総額 | 35,601,561,354 | 34,273,662,844 | 1,327,898,510 | 3.9 |
| 歳出総額 | 33,877,147,031 | 32,423,372,588 | 1,453,774,443 | 4.5 |
| 歳入歳出差引額 | 1,724,414,323 | 1,850,290,256 | △ 125,875,933 | △ 6.8 |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | 400,556,501 | 313,393,088 | 87,163,413 | 27.8 |
| 実質収支額 | 1,323,857,822 | 1,536,897,168 | △ 213,039,346 | △ 13.9 |

歳入総額は35,601,561,354円で、前年度と比べて1,327,898,510円(3.9%)、歳出総額は33,877,147,031円で、前年度と比べて1,453,774,443円(4.5%)、それぞれ増加している。歳入歳出差引額は1,724,414,323円で、前年度と比べて125,875,933円(6.8%)減少している。

また、翌年度へ繰り越すべき財源は400,556,501円で、前年度と比べて87,163,413円(27.8%)増加している。

これに伴い、実質収支額は1,323,857,822円となり、前年度と比べて213,039,346円(13.9%)減少している。

(2) 歳入

一般会計の歳入決算状況は、次のとおりである。

ア 款別歳入決算状況

| 款 | 区分 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 構成比 |
|----|-----------------|----------------|----------------|----------------|-------|
| 1 | 市 税 | 3,136,894,000 | 3,303,033,785 | 3,246,515,301 | 9.1 |
| 2 | 地 方 譲 与 税 | 350,568,000 | 351,383,000 | 351,383,000 | 1.0 |
| 3 | 利 子 割 交 付 金 | 3,653,000 | 2,798,000 | 2,798,000 | 0.0 |
| 4 | 配 当 割 交 付 金 | 12,590,000 | 16,800,000 | 16,800,000 | 0.0 |
| 5 | 株式等譲渡所得割交付金 | 11,382,000 | 13,838,000 | 13,838,000 | 0.0 |
| 6 | 法 人 事 業 税 交 付 金 | 49,500,000 | 53,412,000 | 53,412,000 | 0.1 |
| 7 | 地 方 消 費 税 交 付 金 | 804,461,000 | 860,076,000 | 860,076,000 | 2.4 |
| 8 | 環 境 性 能 割 交 付 金 | 22,349,000 | 21,991,000 | 21,991,000 | 0.1 |
| 9 | 地 方 特 例 交 付 金 | 18,926,000 | 23,121,000 | 23,121,000 | 0.1 |
| 10 | 地 方 交 付 税 | 12,571,297,000 | 12,977,351,000 | 12,977,351,000 | 36.5 |
| 11 | 交通安全対策特別交付金 | 4,128,000 | 3,832,000 | 3,832,000 | 0.0 |
| 12 | 分 担 金 及 び 負 担 金 | 159,885,100 | 135,743,408 | 134,733,718 | 0.4 |
| 13 | 使 用 料 及 び 手 数 料 | 319,211,000 | 351,645,031 | 320,479,938 | 0.9 |
| 14 | 国 庫 支 出 金 | 6,712,392,355 | 5,539,053,725 | 5,539,053,725 | 15.6 |
| 15 | 県 支 出 金 | 2,784,444,000 | 2,158,849,550 | 2,158,849,550 | 6.1 |
| 16 | 財 産 収 入 | 59,126,000 | 63,363,552 | 63,338,382 | 0.2 |
| 17 | 寄 附 金 | 411,039,000 | 381,099,687 | 381,099,687 | 1.1 |
| 18 | 繰 入 金 | 2,370,420,000 | 2,189,178,207 | 2,189,178,207 | 6.1 |
| 19 | 繰 越 金 | 1,850,290,088 | 1,850,290,256 | 1,850,290,256 | 5.2 |
| 20 | 諸 収 入 | 679,130,000 | 800,235,430 | 690,848,590 | 1.9 |
| 21 | 市 債 | 5,815,972,000 | 4,702,572,000 | 4,702,572,000 | 13.2 |
| | 合 計 | 38,147,657,543 | 35,799,666,631 | 35,601,561,354 | 100.0 |

収入済額の合計は35,601,561,354円で、前年度と比べて1,327,898,510円（3.9%）増加している。

款別の構成比で見た場合、地方交付税36.5%（前年度37.8%）、国庫支出金15.6%（同16.7%）、市債13.2%（同11.3%）、市税9.1%（同9.4%）、繰入金6.1%（同6.0%）、県支出金6.1%（同5.8%）、繰越金5.2%（同4.2%）の順となっている。

(単位:円、%)

| 不納欠損額 (D) | 収入未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|--------------|--------------------|----------------|-------|---------------|--------|
| | | 収入済額 (E) | 構成比 | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 4,147,206 | 52,371,278 | 3,218,692,979 | 9.4 | 27,822,322 | 0.9 |
| 0 | 0 | 332,387,000 | 1.0 | 18,996,000 | 5.7 |
| 0 | 0 | 4,092,000 | 0.0 | △ 1,294,000 | △ 31.6 |
| 0 | 0 | 18,530,000 | 0.1 | △ 1,730,000 | △ 9.3 |
| 0 | 0 | 23,059,000 | 0.1 | △ 9,221,000 | △ 40.0 |
| 0 | 0 | 37,452,000 | 0.1 | 15,960,000 | 42.6 |
| 0 | 0 | 862,732,000 | 2.5 | △ 2,656,000 | △ 0.3 |
| 0 | 0 | 19,441,000 | 0.1 | 2,550,000 | 13.1 |
| 0 | 0 | 46,039,000 | 0.1 | △ 22,918,000 | △ 49.8 |
| 0 | 0 | 12,977,937,000 | 37.8 | △ 586,000 | △ 0.0 |
| 0 | 0 | 4,347,000 | 0.0 | △ 515,000 | △ 11.8 |
| 0 | 1,009,690 | 133,040,355 | 0.4 | 1,693,363 | 1.3 |
| 10,000 | 31,155,093 | 299,027,398 | 0.9 | 21,452,540 | 7.2 |
| 0 | 0 | 5,732,563,099 | 16.7 | △ 193,509,374 | △ 3.4 |
| 0 | 0 | 1,976,915,719 | 5.8 | 181,933,831 | 9.2 |
| 0 | 25,170 | 194,723,720 | 0.6 | △ 131,385,338 | △ 67.5 |
| 0 | 0 | 322,985,747 | 0.9 | 58,113,940 | 18.0 |
| 0 | 0 | 2,077,839,508 | 6.0 | 111,338,699 | 5.4 |
| 0 | 0 | 1,437,899,097 | 4.2 | 412,391,159 | 28.7 |
| 2,317,801 | 107,069,039 | 676,369,222 | 2.0 | 14,479,368 | 2.1 |
| 0 | 0 | 3,877,590,000 | 11.3 | 824,982,000 | 21.3 |
| 6,475,007 | 191,630,270 | 34,273,662,844 | 100.0 | 1,327,898,510 | 3.9 |

不納欠損額の合計は6,475,007円で、前年度と比べて255,942円(3.8%)減少している。
収入未済額の合計は191,630,270円で、前年度と比べて2,103,526円(1.1%)増加している。これは、主に諸収入(民生費雑入)の収入未済額の増加によるものである。

なお、款別歳入決算状況の内訳は、11～18ページのとおりである。

【参考】市税収納状況

| 区分 税目 | 収 入 済 額 | | | | | |
|---------------------|---------------|-------|---------------|-------|-------------|-------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 市 民 税 | 1,339,422,567 | 41.3 | 1,338,357,089 | 41.6 | 1,065,478 | 0.1 |
| 個 人 | 1,192,158,167 | 36.7 | 1,185,323,389 | 36.8 | 6,834,778 | 0.6 |
| 法 人 | 147,264,400 | 4.6 | 153,033,700 | 4.8 | △ 5,769,300 | △ 3.8 |
| 固 定 資 産 税 | 1,525,552,238 | 47.0 | 1,506,647,893 | 46.8 | 18,904,345 | 1.3 |
| 固 定 資 産 税 | 1,511,647,038 | 46.6 | 1,492,203,293 | 46.4 | 19,443,745 | 1.3 |
| 国有資産等所在地市町村交付金及び納付金 | 13,905,200 | 0.4 | 14,444,600 | 0.4 | △ 539,400 | △ 3.7 |
| 軽 自 動 車 税 | 164,210,836 | 5.0 | 161,502,838 | 5.0 | 2,707,998 | 1.7 |
| 軽 自 動 車 税 | 156,702,536 | 4.8 | 155,029,738 | 4.8 | 1,672,798 | 1.1 |
| 環 境 性 能 割 | 7,508,300 | 0.2 | 6,473,100 | 0.2 | 1,035,200 | 16.0 |
| 市町村たばこ税 | 217,321,460 | 6.7 | 212,176,259 | 6.6 | 5,145,201 | 2.4 |
| 鉱 産 税 | 8,200 | 0.0 | 8,900 | 0.0 | △ 700 | △ 7.9 |
| 合 計 | 3,246,515,301 | 100.0 | 3,218,692,979 | 100.0 | 27,822,322 | 0.9 |

【参考】税目別不納欠損処分の状況

| 区分 税目 | 市 民 税 | | | | 固 定 資 産 税 | | | |
|----------|-------|---------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|-----------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | |
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 即 時 消 滅 | 10 | 275,781 | 5 | 292,629 | 20 | 1,327,100 | 20 | 273,100 |
| 執行停止（3年） | 0 | 0 | 10 | 938,563 | 0 | 0 | 24 | 684,510 |
| 時効消滅（5年） | 20 | 610,917 | 19 | 355,837 | 190 | 1,571,908 | 176 | 1,951,037 |
| 合 計 | 30 | 886,698 | 34 | 1,587,029 | 210 | 2,899,008 | 220 | 2,908,647 |

(単位:円、%)

| 不納欠損額 | | 収入未済額 | | 収納率 | |
|-----------|-----------|------------|------------|-------|-------|
| 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 886,698 | 1,587,029 | 15,107,021 | 16,981,219 | 98.8 | 98.6 |
| 736,698 | 1,337,029 | 14,652,621 | 16,515,519 | 98.7 | 98.5 |
| 150,000 | 250,000 | 454,400 | 465,700 | 99.6 | 99.5 |
| 2,899,008 | 2,908,647 | 33,423,424 | 30,947,470 | 97.7 | 97.8 |
| 2,899,008 | 2,908,647 | 33,423,424 | 30,947,470 | 97.7 | 97.8 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 361,500 | 524,726 | 3,840,833 | 3,835,269 | 97.5 | 97.4 |
| 361,500 | 524,726 | 3,840,833 | 3,835,269 | 97.4 | 97.3 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 4,147,206 | 5,020,402 | 52,371,278 | 51,763,958 | 98.3 | 98.3 |

(単位:件、円)

| 軽自動車税 | | | | 合計 | | | |
|-------|---------|-------|---------|-------|-----------|-------|-----------|
| 令和4年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | |
| 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 7 | 68,700 | 4 | 26,400 | 37 | 1,671,581 | 29 | 592,129 |
| 0 | 0 | 24 | 183,315 | 0 | 0 | 58 | 1,806,388 |
| 34 | 292,800 | 54 | 315,011 | 244 | 2,475,625 | 249 | 2,621,885 |
| 41 | 361,500 | 82 | 524,726 | 281 | 4,147,206 | 336 | 5,020,402 |

第1款 市 税

(単位:円、%)

| 区 分 項 | 予算現額 (A) | 調 定 額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|--------------------|---------------|---------------|---------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 市 民 税 | 1,280,902,000 | 1,355,416,286 | 1,339,422,567 | 886,698 | 15,107,021 | 1,338,357,089 | 1,065,478 | 0.1 |
| 2 固 定 資 産 税 | 1,486,689,000 | 1,561,874,670 | 1,525,552,238 | 2,899,008 | 33,423,424 | 1,506,647,893 | 18,904,345 | 1.3 |
| 3 軽自動車税 | 165,994,000 | 168,413,169 | 164,210,836 | 361,500 | 3,840,833 | 161,502,838 | 2,707,998 | 1.7 |
| 4 市 町 村 た ば こ 税 | 203,301,000 | 217,321,460 | 217,321,460 | 0 | 0 | 212,176,259 | 5,145,201 | 2.4 |
| 5 鉱 産 税 | 8,000 | 8,200 | 8,200 | 0 | 0 | 8,900 | △ 700 | △ 7.9 |
| 合 計 | 3,136,894,000 | 3,303,033,785 | 3,246,515,301 | 4,147,206 | 52,371,278 | 3,218,692,979 | 27,822,322 | 0.9 |

予算現額 3,136,894,000円に対し、調定額 3,303,033,785円、収入済額 3,246,515,301円で、収入済額は前年度と比べて 27,822,322円 (0.9%) 増加している。その主な要因は、固定資産税で新築家屋や大型施設・倉庫等の増加によるもの、市町村たばこ税で加熱式たばこの税率見直しにより増額となったことによるものである。

収入済額の内訳は、市民税 1,339,422,567円 (個人 1,192,158,167円、法人 147,264,400円)、固定資産税 1,525,552,238円、軽自動車税 164,210,836円 (軽自動車税 156,702,536円、環境性能割 7,508,300円)、市町村たばこ税 217,321,460円、鉱産税 8,200円である。

不納欠損額は 4,147,206円で、前年度と比べて 873,196円 (17.4%) 減少し、収入未済額は 52,371,278円で、前年度と比べて 607,320円 (1.2%) 増加している。収納率は、前年度と同じく 98.3%である。

第2款 地方譲与税

(単位:円、%)

| 区 分 項 | 予算現額 (A) | 調 定 額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 地 方 揮 発 油 譲 与 税 | 59,248,000 | 61,608,000 | 61,608,000 | 0 | 0 | 64,726,000 | △ 3,118,000 | △ 4.8 |
| 2 自 動 車 重 量 譲 与 税 | 183,432,000 | 184,403,000 | 184,403,000 | 0 | 0 | 185,062,000 | △ 659,000 | △ 0.4 |
| 5 森 林 環 境 譲 与 税 | 107,888,000 | 105,372,000 | 105,372,000 | 0 | 0 | 82,599,000 | 22,773,000 | 27.6 |
| 合 計 | 350,568,000 | 351,383,000 | 351,383,000 | 0 | 0 | 332,387,000 | 18,996,000 | 5.7 |

予算現額 350,568,000円に対し、調定額、収入済額ともに 351,383,000円で、収入済額は前年度と比べて 18,996,000円 (5.7%) 増加している。その要因は、森林環境譲与税で市への配分率が高くなったことによるものである。

地方譲与税

国が国税として徴収し、一定の基準に基づき地方公共団体に対して譲与する税。

地方揮発油譲与税

地方揮発油税の収入額から、市町村道の延長と面積で按分して譲与される。

自動車重量譲与税

自動車重量税の収入額から、市町村道の延長と面積で按分して譲与される。

森林環境譲与税

森林環境税の収入額に相当する額から、私有林人工林面積と林業就業者数、人口を基準として譲与される。森林整備及びその促進を用途とする。

第3款 利子割交付金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|----------|-------------|------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 利子割交付金 | 3,653,000 | 2,798,000 | 2,798,000 | 0 | 0 | 4,092,000 | △ 1,294,000 | △ 31.6 |
| 合計 | 3,653,000 | 2,798,000 | 2,798,000 | 0 | 0 | 4,092,000 | △ 1,294,000 | △ 31.6 |

予算現額3,653,000円に対し、調定額、収入済額ともに2,798,000円で、収入済額は前年度と比べて1,294,000円(31.6%)減少している。

利子割交付金 県民税利子割(利子課税)の一部が個人県民税の収入額に応じて市町に交付される。

第4款 配当割交付金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|----------|-------------|------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 配当割交付金 | 12,590,000 | 16,800,000 | 16,800,000 | 0 | 0 | 18,530,000 | △ 1,730,000 | △ 9.3 |
| 合計 | 12,590,000 | 16,800,000 | 16,800,000 | 0 | 0 | 18,530,000 | △ 1,730,000 | △ 9.3 |

予算現額12,590,000円に対し、調定額、収入済額ともに16,800,000円で、収入済額は前年度と比べて1,730,000円(9.3%)減少している。

配当割交付金 県民税配当割の一部が個人県民税の収入額に応じて市町に交付される。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|-------------------|-------------|------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 株式等譲渡 所得割交付金 | 11,382,000 | 13,838,000 | 13,838,000 | 0 | 0 | 23,059,000 | △ 9,221,000 | △ 40.0 |
| 合計 | 11,382,000 | 13,838,000 | 13,838,000 | 0 | 0 | 23,059,000 | △ 9,221,000 | △ 40.0 |

予算現額11,382,000円に対し、調定額、収入済額ともに13,838,000円で、収入済額は前年度と比べて9,221,000円(40.0%)減少している。

株式等譲渡所得割交付金 県民税株式等譲渡所得割の一部が個人県民税の収入額に応じて市町に交付される。

第6款 法人事業税交付金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|----------------|-------------|------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 法人事業税 交付金 | 49,500,000 | 53,412,000 | 53,412,000 | 0 | 0 | 37,452,000 | 15,960,000 | 42.6 |
| 合計 | 49,500,000 | 53,412,000 | 53,412,000 | 0 | 0 | 37,452,000 | 15,960,000 | 42.6 |

予算現額49,500,000円に対し、調定額、収入済額ともに53,412,000円で、収入済額は前年度と比べて15,960,000円(42.6%)増加している。その主な要因は、交付基準となる按分割合の変更によるものである。

法人事業税交付金 法人事業税のうち、従業者数等で按分した額が県から交付される。

第7款 地方消費税交付金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|----------------|-------------|-------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 地方消費税 交付金 | 804,461,000 | 860,076,000 | 860,076,000 | 0 | 0 | 862,732,000 | △2,656,000 | △0.3 |
| 合計 | 804,461,000 | 860,076,000 | 860,076,000 | 0 | 0 | 862,732,000 | △2,656,000 | △0.3 |

予算現額804,461,000円に対し、調定額、収入済額ともに860,076,000円で、収入済額は前年度と比べて2,656,000円(0.3%)減少している。

地方消費税交付金 地方消費税の一部を人口と従業者数で按分した額が県から交付される。

第8款 環境性能割交付金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|----------------|-------------|------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 環境性能割 交付金 | 22,349,000 | 21,991,000 | 21,991,000 | 0 | 0 | 19,441,000 | 2,550,000 | 13.1 |
| 合計 | 22,349,000 | 21,991,000 | 21,991,000 | 0 | 0 | 19,441,000 | 2,550,000 | 13.1 |

予算現額22,349,000円に対し、調定額、収入済額ともに21,991,000円で、収入済額は前年度と比べて2,550,000円(13.1%)増加している。

環境性能割交付金 自動車税環境性能割のうち、市町村道の延長と面積で按分した額が県から交付される。

第9款 地方特例交付金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------------|-------------|------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 地方特例 交付金 | 18,926,000 | 23,121,000 | 23,121,000 | 0 | 0 | 46,039,000 | △ 22,918,000 | △ 49.8 |
| 合計 | 18,926,000 | 23,121,000 | 23,121,000 | 0 | 0 | 46,039,000 | △ 22,918,000 | △ 49.8 |

予算現額18,926,000円に対し、調定額、収入済額ともに23,121,000円で、収入済額は前年度と比べて22,918,000円(49.8%)減少している。その主な要因は、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の減少によるものである。

地方特例交付金 恒久的な減税の実施や国の制度改正等に伴う地方税の減収の一部を補てんするため、国から交付される。

第10款 地方交付税

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------|----------------|----------------|----------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 地方交付税 | 12,571,297,000 | 12,977,351,000 | 12,977,351,000 | 0 | 0 | 12,977,937,000 | △ 586,000 | △ 0.0 |
| 合計 | 12,571,297,000 | 12,977,351,000 | 12,977,351,000 | 0 | 0 | 12,977,937,000 | △ 586,000 | △ 0.0 |

予算現額12,571,297,000円に対し、調定額、収入済額ともに12,977,351,000円で、収入済額は前年度と比べて586,000円減少している。

地方交付税の内訳は、普通交付税が11,336,297,000円で、前年度と比べて4,317,000円の減少、特別交付税が1,641,054,000円で、3,731,000円の増加である。

地方交付税 地方公共団体の財源の均衡化を図り、地方行政の計画的な運営を保障するため、国税の一定割合を地方公共団体に対して交付する税。普通交付税と災害等特別の事情に応じて交付される特別交付税がある。

第11款 交通安全対策特別交付金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|-------------------|-------------|------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 交通安全対策 特別交付金 | 4,128,000 | 3,832,000 | 3,832,000 | 0 | 0 | 4,347,000 | △ 515,000 | △ 11.8 |
| 合計 | 4,128,000 | 3,832,000 | 3,832,000 | 0 | 0 | 4,347,000 | △ 515,000 | △ 11.8 |

予算現額4,128,000円に対し、調定額、収入済額ともに3,832,000円で、収入済額は前年度と比べて515,000円(11.8%)減少している。

交通安全対策特別交付金 道路交通法に定める反則金を財源として、道路交通安全施設の設置・管理に要する経費に充てるために交付される。

第12款 分担金及び負担金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 分 担 金 | 39,444,100 | 32,570,978 | 32,570,978 | 0 | 0 | 23,053,958 | 9,517,020 | 41.3 |
| 2 負 担 金 | 120,441,000 | 103,172,430 | 102,162,740 | 0 | 1,009,690 | 109,986,397 | △ 7,823,657 | △ 7.1 |
| 合 計 | 159,885,100 | 135,743,408 | 134,733,718 | 0 | 1,009,690 | 133,040,355 | 1,693,363 | 1.3 |

予算現額 159,885,100円に対し、調定額 135,743,408円、収入済額 134,733,718円、収入未済額 1,009,690円で、収入済額は前年度と比べて 1,693,363円(1.3%)増加している。

収入済額の内訳は、農林水産業費分担金 29,207,400円、災害復旧費分担金 2,306,100円、衛生費分担金 1,057,478円、民生費負担金 102,162,740円である。

分担金及び負担金 地方公共団体が行う特定の事業（土地改良事業や下水道事業等）に係る受益者負担のほか、保育所保護者負担金等。

第13款 使用料及び手数料

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 使 用 料 | 232,046,000 | 263,385,011 | 232,219,918 | 10,000 | 31,155,093 | 210,327,839 | 21,892,079 | 10.4 |
| 2 手 数 料 | 87,165,000 | 88,260,020 | 88,260,020 | 0 | 0 | 88,699,559 | △ 439,539 | △ 0.5 |
| 合 計 | 319,211,000 | 351,645,031 | 320,479,938 | 10,000 | 31,155,093 | 299,027,398 | 21,452,540 | 7.2 |

予算現額 319,211,000円に対し、調定額 351,645,031円、収入済額 320,479,938円、不納欠損額 10,000円、収入未済額 31,155,093円で、収入済額は前年度と比べて 21,452,540円(7.2%)増加している。

また、不納欠損額は前年度と比べて 205,000円(95.3%)、収入未済額は 120,833円(0.4%)減少している。

収入済額の内訳は、土木使用料 170,704,401円、衛生使用料 30,305,840円、教育使用料 12,132,611円、総務使用料 10,719,770円、衛生手数料 66,978,700円、総務手数料 20,726,050円である。

使用料及び手数料 公共施設等の使用料や特定の人への役務の対価（各種証明書の発行手数料等）として徴収するもの。

第14款 国庫支出金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|---------------|------------------|------------------------|----------------------|---------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 国庫負担金 | 3,417,705,480 | 2,796,466,496 | 2,796,466,496 | 0 | 0 | 2,894,386,677 | △ 97,920,181 | △ 3.4 |
| 2 国庫補助金 | 3,286,033,875 | 2,732,020,735 | 2,732,020,735 | 0 | 0 | 2,827,546,930 | △ 95,526,195 | △ 3.4 |
| 3 委託金 | 8,653,000 | 10,566,494 | 10,566,494 | 0 | 0 | 10,629,492 | △ 62,998 | △ 0.6 |
| 合計 | 6,712,392,355 | 5,539,053,725 | 5,539,053,725 | 0 | 0 | 5,732,563,099 | △ 193,509,374 | △ 3.4 |

予算現額 6,712,392,355円に対し、調定額、収入済額ともに 5,539,053,725円で、収入済額は前年度と比べて 193,509,374円(3.4%) 減少している。これは、主に衛生費国庫負担金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金)、民生費国庫補助金(子育て世帯臨時特別給付金給付事業費国庫補助金)の減少によるものである。

収入済額の主な内訳は、民生費国庫負担金 1,811,397,288円、災害復旧費国庫負担金 888,784,998円、総務費国庫補助金 800,377,579円、土木費国庫補助金 742,409,000円、民生費国庫補助金 579,529,885円、農林水産業費国庫補助金 448,399,000円、衛生費国庫補助金 100,810,000円である。

国庫支出金 国が地方公共団体に対して支出する負担金、委託費、特定の施策の奨励または財政援助のための補助金等。

第15款 県支出金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|---------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 県負担金 | 924,205,000 | 899,475,735 | 899,475,735 | 0 | 0 | 896,796,472 | 2,679,263 | 0.3 |
| 2 県補助金 | 1,749,683,000 | 1,157,950,726 | 1,157,950,726 | 0 | 0 | 1,005,258,502 | 152,692,224 | 15.2 |
| 3 委託金 | 110,556,000 | 101,423,089 | 101,423,089 | 0 | 0 | 74,860,745 | 26,562,344 | 35.5 |
| 合計 | 2,784,444,000 | 2,158,849,550 | 2,158,849,550 | 0 | 0 | 1,976,915,719 | 181,933,831 | 9.2 |

予算現額 2,784,444,000円に対し、調定額、収入済額ともに 2,158,849,550円で、収入済額は前年度と比べて 181,933,831円(9.2%) 増加している。これは、主に農林水産業費県補助金(畜産配合飼料価格高騰対策支援事業費県補助金)、総務費委託金(選挙費委託金)の増加によるものである。

収入済額の主な内訳は、民生費県負担金 891,833,769円、農林水産業費県補助金 804,433,859円、民生費県補助金 200,146,511円、総務費県補助金 61,886,300円、商工費県補助金 61,747,600円、土木費県補助金 11,078,000円、総務費委託金 99,604,142円である。

県支出金 県が市町に交付する支出金で、国庫支出金に基づいたものや県の単独事業によるものがある。

第16款 財産収入

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|----------|-------------|------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|---------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 財産運用収入 | 52,551,000 | 53,739,170 | 53,714,000 | 0 | 25,170 | 51,379,626 | 2,334,374 | 4.5 |
| 2 財産売払収入 | 6,575,000 | 9,624,382 | 9,624,382 | 0 | 0 | 143,344,094 | △ 133,719,712 | △ 93.3 |
| 合計 | 59,126,000 | 63,363,552 | 63,338,382 | 0 | 25,170 | 194,723,720 | △ 131,385,338 | △ 67.5 |

予算現額 59,126,000円に対し、調定額 63,363,552円、収入済額 63,338,382円、収入未済額 25,170円で、収入済額は前年度と比べて 131,385,338円 (67.5%) 減少している。これは、前年度にあった出資金返還金(八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合ほか)がなくなったことによるものである。

収入済額の主な内訳は、財産(市有地・建物、情報基盤施設)貸付収入 51,765,629円、生産物(生糸)売払収入 3,997,629円、不動産売払収入 3,072,900円である。

財産収入 地方公共団体が有する財産の運用、売り払いによる収入。

第17款 寄附金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 寄附金 | 411,039,000 | 381,099,687 | 381,099,687 | 0 | 0 | 322,985,747 | 58,113,940 | 18.0 |
| 合計 | 411,039,000 | 381,099,687 | 381,099,687 | 0 | 0 | 322,985,747 | 58,113,940 | 18.0 |

予算現額 411,039,000円に対し、調定額、収入済額ともに 381,099,687円で、収入済額は前年度と比べて 58,113,940円 (18.0%) 増加している。これは、総務費寄附金(ふるさと応援寄附金)の増加によるものである。収入済額の主な内訳は、総務費寄附金 375,883,500円(ふるさと応援寄附金 375,883,500円)、一般寄附金 4,877,900円である。

寄附金 私人、団体等から寄せられる寄附金。用途を制限されない一般寄附金と、用途を指定された指定寄附金がある。

第18款 繰入金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|-------------|---------------|---------------|---------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 特別会計繰入金 | 36,524,000 | 36,524,000 | 36,524,000 | 0 | 0 | 60,831,251 | △ 24,307,251 | △ 40.0 |
| 2 基金繰入金 | 2,329,896,000 | 2,148,654,207 | 2,148,654,207 | 0 | 0 | 2,013,008,257 | 135,645,950 | 6.7 |
| 5 公営企業会計繰入金 | 4,000,000 | 4,000,000 | 4,000,000 | 0 | 0 | 4,000,000 | 0 | 0.0 |
| 合計 | 2,370,420,000 | 2,189,178,207 | 2,189,178,207 | 0 | 0 | 2,077,839,508 | 111,338,699 | 5.4 |

予算現額 2,370,420,000円に対し、調定額、収入済額ともに 2,189,178,207円で、収入済額は前年度と比べて 111,338,699円 (5.4%) 増加している。これは、ふるさと応援基金繰入金、庁舎建築事業基金繰入金、消防財政調整基金繰入金、公共施設整備基金繰入金の増加によるものである。

収入済額の主な内訳は、国民健康保険特別会計繰入金 31,413,000円、育英会奨学資金貸付特別会計繰入金 5,111,000円、財政調整基金繰入金 1,121,515,000円、ふるさと応援基金繰入金 348,425,452円、減債基金繰入金 250,000,000円、災害対策基金繰入金 82,300,000円である。

繰入金 他の会計や基金から繰り入れた収入。

第19款 繰越金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|---------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 繰越金 | 1,850,290,088 | 1,850,290,256 | 1,850,290,256 | 0 | 0 | 1,437,899,097 | 412,391,159 | 28.7 |
| 合計 | 1,850,290,088 | 1,850,290,256 | 1,850,290,256 | 0 | 0 | 1,437,899,097 | 412,391,159 | 28.7 |

予算現額 1,850,290,088円に対し、調定額、収入済額ともに 1,850,290,256円で、収入済額は前年度と比べて 412,391,159円 (28.7%) 増加している。収入済額の内訳は、前年度繰越金 1,536,897,168円、同(継続費) 30,044,745円、同(繰越明許費) 188,927,826円、同(事故繰越) 94,420,517円である。

繰越金 翌年度の財源として繰り越したもので、決算により生じた剰余分の繰越金と翌年度に繰り越した事業の財源としての繰越金がある。

第20款 諸収入

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------------|-------------|-------------|-------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 延滞金、加算金及び過料 | 3,457,000 | 1,891,452 | 1,891,452 | 0 | 0 | 2,727,032 | △ 835,580 | △ 30.6 |
| 2 市預金利子 | 173,000 | 154,996 | 154,996 | 0 | 0 | 186,484 | △ 31,488 | △ 16.9 |
| 3 貸付金元利収入 | 111,734,000 | 191,854,151 | 113,030,216 | 0 | 78,823,935 | 112,054,457 | 975,759 | 0.9 |
| 4 受託事業収入 | 9,216,000 | 12,888,835 | 12,888,835 | 0 | 0 | 13,473,323 | △ 584,488 | △ 4.3 |
| 5 雑入 | 554,550,000 | 593,445,996 | 562,883,091 | 2,317,801 | 28,245,104 | 547,927,926 | 14,955,165 | 2.7 |
| 合計 | 679,130,000 | 800,235,430 | 690,848,590 | 2,317,801 | 107,069,039 | 676,369,222 | 14,479,368 | 2.1 |

予算現額 679,130,000円に対し、調定額 800,235,430円、収入済額 690,848,590円、不納欠損額 2,317,801円、収入未済額 107,069,039円で、収入済額は前年度と比べて 14,479,368円 (2.1%) 増加している。

収入済額の内訳は、貸付金元利収入 113,030,216円、民生費受託事業収入 11,316,835円、市町振興協会収入 20,753,235円、雑入 539,386,440円(野村支所庁舎改築事業負担金 226,621,003円、畜産施設整備事業負担金 124,134,410円)である。また、不納欠損額は民生費雑入(返還金)である。

諸収入 他の歳入に区分されない収入をまとめたもので、延滞金や預金利子、業務受託収入、雑入等。

第21款 市債

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 調定額 (B) | 収入済額 (C) | 不納 欠損額 (D) | 収入 未済額 (B-(C+D)) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|---------------|------------------|------------------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 1 市債 | 5,815,972,000 | 4,702,572,000 | 4,702,572,000 | 0 | 0 | 3,877,590,000 | 824,982,000 | 21.3 |
| 合計 | 5,815,972,000 | 4,702,572,000 | 4,702,572,000 | 0 | 0 | 3,877,590,000 | 824,982,000 | 21.3 |

予算現額 5,815,972,000円に対し、調定額、収入済額ともに 4,702,572,000円で、収入済額は前年度と比べて 824,982,000円 (21.3%) 増加している。これは、主に教育債、農林水産業債、消防債、土木債、総務債の増加によるものである。

収入済額の内訳は、総務債 1,453,200,000円、農林水産業債 894,700,000円、土木債 849,600,000円、消防債 614,000,000円、教育債 516,700,000円、臨時財政対策債 155,072,000円、災害復旧事業債 129,300,000円、衛生債 52,600,000円、民生債 26,500,000円、商工債 10,900,000円である。

市債 地方公共団体が、年度間の負担の公平性の確保等から建設事業等の財源とするための長期借入金で、償還が一会計年度を超えて行われるもの。

イ 自主財源と依存財源の状況

(単位:円、%)

| 区 分 財源・款 | | 決 算 額 | | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|---------------|------------|
| | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
| | | 金額 (A) | 構成比 | 金額 (B) | 構成比 | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| 自主財源 | 1 市 税 | 3,246,515,301 | 9.1 | 3,218,692,979 | 9.4 | 27,822,322 | 0.9 |
| | 12 分担金及び負担金 | 134,733,718 | 0.4 | 133,040,355 | 0.4 | 1,693,363 | 1.3 |
| | 13 使用料及び手数料 | 320,479,938 | 0.9 | 299,027,398 | 0.9 | 21,452,540 | 7.2 |
| | 16 財産収入 | 63,338,382 | 0.2 | 194,723,720 | 0.6 | △ 131,385,338 | △ 67.5 |
| | 17 寄 附 金 | 381,099,687 | 1.1 | 322,985,747 | 0.9 | 58,113,940 | 18.0 |
| | 18 繰 入 金 | 2,189,178,207 | 6.1 | 2,077,839,508 | 6.0 | 111,338,699 | 5.4 |
| | 19 繰 越 金 | 1,850,290,256 | 5.2 | 1,437,899,097 | 4.2 | 412,391,159 | 28.7 |
| | 20 諸 収 入 | 690,848,590 | 1.9 | 676,369,222 | 2.0 | 14,479,368 | 2.1 |
| | 計 | 8,876,484,079 | 24.9 | 8,360,578,026 | 24.4 | 515,906,053 | 6.2 |
| | 依存財源 | 2 地方譲与税 | 351,383,000 | 1.0 | 332,387,000 | 1.0 | 18,996,000 |
| 3 利子割交付金 | | 2,798,000 | 0.0 | 4,092,000 | 0.0 | △ 1,294,000 | △ 31.6 |
| 4 配当割交付金 | | 16,800,000 | 0.0 | 18,530,000 | 0.1 | △ 1,730,000 | △ 9.3 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | | 13,838,000 | 0.0 | 23,059,000 | 0.1 | △ 9,221,000 | △ 40.0 |
| 6 法人事業税交付金 | | 53,412,000 | 0.1 | 37,452,000 | 0.1 | 15,960,000 | 42.6 |
| 7 地方消費税交付金 | | 860,076,000 | 2.4 | 862,732,000 | 2.5 | △ 2,656,000 | △ 0.3 |
| 8 環境性能割交付金 | | 21,991,000 | 0.1 | 19,441,000 | 0.1 | 2,550,000 | 13.1 |
| 9 地方特例交付金 | | 23,121,000 | 0.1 | 46,039,000 | 0.1 | △ 22,918,000 | △ 49.8 |
| 10 地方交付税 | | 12,977,351,000 | 36.5 | 12,977,937,000 | 37.8 | △ 586,000 | △ 0.0 |
| 11 交通安全対策特別交付金 | | 3,832,000 | 0.0 | 4,347,000 | 0.0 | △ 515,000 | △ 11.8 |
| 14 国庫支出金 | | 5,539,053,725 | 15.6 | 5,732,563,099 | 16.7 | △ 193,509,374 | △ 3.4 |
| 15 県 支 出 金 | 2,158,849,550 | 6.1 | 1,976,915,719 | 5.8 | 181,933,831 | 9.2 | |
| 21 市 債 | 4,702,572,000 | 13.2 | 3,877,590,000 | 11.3 | 824,982,000 | 21.3 | |
| 計 | 26,725,077,275 | 75.1 | 25,913,084,818 | 75.6 | 811,992,457 | 3.1 | |
| 合 計 | 35,601,561,354 | 100.0 | 34,273,662,844 | 100.0 | 1,327,898,510 | 3.9 | |

自主財源は8,876,484,079円で、前年度と比べて515,906,053円(6.2%)、依存財源は26,725,077,275円で、前年度と比べて811,992,457円(3.1%)、それぞれ増加している。

構成比は、自主財源が24.9%(前年度24.4%)、依存財源が75.1%(同75.6%)である。前年度と比べて、自主財源では財産収入が0.4ポイント低下し、繰越金が1.0ポイント、寄附金が0.2ポイント上昇している。依存財源では地方交付税が1.3ポイント、国庫支出金が1.1ポイント低下し、市債が1.9ポイント上昇している。

(3) 歳 出

一般会計の歳出決算状況は、次のとおりである。

ア 款別歳出決算状況

(単位:円、%)

| 区分 款 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 構成 比 | 翌年度繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行 率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|----------|----------------|----------------|---------|---------------|------------------|------------------|----------------------|---------------|---------|
| | | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減 率 |
| 1 議会費 | 178,299,000 | 176,754,221 | 0.5 | 0 | 1,544,779 | 99.1 | 167,506,458 | 9,247,763 | 5.5 |
| 2 総務費 | 5,015,489,900 | 4,741,813,743 | 14.0 | 133,142,086 | 140,534,071 | 94.5 | 4,428,847,232 | 312,966,511 | 7.1 |
| 3 民生費 | 8,284,398,230 | 7,830,476,514 | 23.1 | 35,550,000 | 418,371,716 | 94.5 | 8,219,555,697 | △ 389,079,183 | △ 4.7 |
| 4 衛生費 | 2,815,110,766 | 2,646,012,635 | 7.8 | 68,968,000 | 100,130,131 | 94.0 | 2,668,094,009 | △ 22,081,374 | △ 0.8 |
| 5 労働費 | 13,065,000 | 12,460,153 | 0.0 | 0 | 604,847 | 95.4 | 10,866,620 | 1,593,533 | 14.7 |
| 6 農林水産業費 | 4,469,493,446 | 3,578,377,504 | 10.6 | 730,511,300 | 160,604,642 | 80.1 | 2,565,360,775 | 1,013,016,729 | 39.5 |
| 7 商工費 | 841,147,000 | 785,053,899 | 2.3 | 0 | 56,093,101 | 93.3 | 1,123,648,328 | △ 338,594,429 | △ 30.1 |
| 8 土木費 | 3,727,396,788 | 2,441,146,586 | 7.2 | 1,079,545,559 | 206,704,643 | 65.5 | 2,134,168,754 | 306,977,832 | 14.4 |
| 9 消防費 | 1,744,471,000 | 1,662,041,489 | 4.9 | 27,199,000 | 55,230,511 | 95.3 | 1,382,814,086 | 279,227,403 | 20.2 |
| 10 教育費 | 3,116,791,653 | 2,950,543,917 | 8.7 | 68,091,453 | 98,156,283 | 94.7 | 2,409,921,295 | 540,622,622 | 22.4 |
| 11 災害復旧費 | 2,015,538,323 | 1,162,409,829 | 3.4 | 596,174,205 | 256,954,289 | 57.7 | 1,137,892,526 | 24,517,303 | 2.2 |
| 12 公債費 | 4,418,678,000 | 4,418,668,892 | 13.1 | 0 | 9,108 | 100.0 | 4,294,653,117 | 124,015,775 | 2.9 |
| 13 諸支出金 | 1,507,098,000 | 1,471,387,649 | 4.4 | 0 | 35,710,351 | 97.6 | 1,880,043,691 | △ 408,656,042 | △ 21.7 |
| 14 予備費 | 680,437 | 0 | 0.0 | 0 | 680,437 | 0.0 | 0 | 0 | - |
| 合 計 | 38,147,657,543 | 33,877,147,031 | 100.0 | 2,739,181,603 | 1,531,328,909 | 88.8 | 32,423,372,588 | 1,453,774,443 | 4.5 |

予算現額の合計38,147,657,543円に対し、支出済額の合計は33,877,147,031円で、翌年度繰越額を除いた不用額の合計は1,531,328,909円となり、執行率は88.8%（前年度85.4%）である。支出済額の合計は、前年と比べて1,453,774,443円（4.5%）増加している。

款別の構成比で見た場合、主なものは、民生費23.1%（前年度25.4%）、総務費14.0%（同13.7%）、公債費13.1%（同13.2%）、農林水産業費10.6%（同7.9%）、教育費8.7%（同7.4%）、衛生費7.8%（同8.2%）、土木費7.2%（同6.6%）の順となっている。

翌年度繰越額の合計は2,739,181,603円で、前年度と比べて1,022,983,940円（27.2%）減少している。

なお、款別歳出決算状況の内訳は、21～27ページのとおりである。

第1款 議会費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|-----|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 議会費 | 178,299,000 | 176,754,221 | 0 | 1,544,779 | 99.1 | 167,506,458 | 9,247,763 | 5.5 |
| 合計 | 178,299,000 | 176,754,221 | 0 | 1,544,779 | 99.1 | 167,506,458 | 9,247,763 | 5.5 |

予算現額178,299,000円に対し、支出済額は176,754,221円で、不用額は1,544,779円となり、執行率は99.1%である。支出済額は前年度と比べて9,247,763円(5.5%)増加している。

主な事業は、議会運営事業127,041,919円、委員会事業5,055,716円である。

第2款 総務費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|-----------------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 総務管理費 | 2,778,627,347 | 2,623,458,615 | 86,518,086 | 68,650,646 | 94.4 | 2,070,794,892 | 552,663,723 | 26.7 |
| 2 徴税費 | 225,019,000 | 214,994,327 | 0 | 10,024,673 | 95.5 | 175,012,858 | 39,981,469 | 22.8 |
| 3 戸籍住民 基本台帳費 | 172,132,000 | 169,720,538 | 0 | 2,411,462 | 98.6 | 176,597,223 | △6,876,685 | △3.9 |
| 4 選挙費 | 68,517,000 | 59,816,534 | 0 | 8,700,466 | 87.3 | 32,070,117 | 27,746,417 | 86.5 |
| 5 統計調査費 | 3,443,000 | 2,570,554 | 0 | 872,446 | 74.7 | 1,801,067 | 769,487 | 42.7 |
| 6 監査委員費 | 19,124,653 | 18,946,511 | 0 | 178,142 | 99.1 | 18,388,638 | 557,873 | 3.0 |
| 8 地域振興費 | 1,286,275,241 | 1,193,871,015 | 46,624,000 | 45,780,226 | 92.8 | 698,408,997 | 495,462,018 | 70.9 |
| 9 企画費 | 462,351,659 | 458,435,649 | 0 | 3,916,010 | 99.2 | 1,255,773,440 | △797,337,791 | △63.5 |
| 合計 | 5,015,489,900 | 4,741,813,743 | 133,142,086 | 140,534,071 | 94.5 | 4,428,847,232 | 312,966,511 | 7.1 |

予算現額5,015,489,900円に対し、支出済額は4,741,813,743円で、翌年度繰越額を除いた不用額は140,534,071円となり、執行率は94.5%である。支出済額は前年度と比べて312,966,511円(7.1%)増加している。これは、主に総務管理費の野村支所庁舎建設事業、地域振興費の土居地区地域づくり活動センター整備事業の増加によるものである。

主な事業は、野村支所庁舎建設事業927,534,647円、CATV整備事業185,469,770円、電算システム管理運用事業159,407,487円、ネットワーク管理運営事業81,123,683円、土居地区地域づくり活動センター整備事業474,483,184円、ふるさと納税推進事業216,000,221円、地域発「せいよ地域づくり」事業127,871,974円、バス路線維持対策事業100,251,000円、地域おこし協力隊事業91,367,300円、卯之町はちのじまちづくり推進事業291,592,564円である。

翌年度繰越額133,142,086円の内訳は、CATV整備事業52,728,000円、市有財産維持管理事業33,291,000円、復興支援事業499,086円、土居地区地域づくり活動センター整備事業41,118,000円、移住交流促進事業5,506,000円である。

第3款 民生費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|---------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 社会福祉費 | 5,232,440,320 | 5,051,473,275 | 0 | 180,967,045 | 96.5 | 5,081,263,257 | △ 29,789,982 | △ 0.6 |
| 2 児童福祉費 | 2,527,499,400 | 2,262,919,478 | 35,550,000 | 229,029,922 | 89.5 | 2,645,916,829 | △ 382,997,351 | △ 14.5 |
| 3 生活保護費 | 509,516,510 | 509,744,567 | 0 | △ 228,057 | 100.0 | 483,471,700 | 26,272,867 | 5.4 |
| 4 災害救助費 | 14,942,000 | 6,339,194 | 0 | 8,602,806 | 42.4 | 8,903,911 | △ 2,564,717 | △ 28.8 |
| 合計 | 8,284,398,230 | 7,830,476,514 | 35,550,000 | 418,371,716 | 94.5 | 8,219,555,697 | △ 389,079,183 | △ 4.7 |

予算現額8,284,398,230円に対し、支出済額は7,830,476,514円で、翌年度繰越額を除いた不用額は418,371,716円となり、執行率は94.5%である。支出済額は前年度と比べて389,079,183円(4.7%)減少している。これは、主に社会福祉費の住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業、児童福祉費の子育て世帯への臨時特別給付金給付事業(経済対策分)の減少によるものである。

主な事業は、障害者総合支援給付事業1,097,080,291円、介護保険特別会計繰出事業939,256,699円、後期高齢者医療事業635,662,579円、国民健康保険特別会計事業勘定繰出事業433,993,189円、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業314,792,954円、老人保護措置事業282,747,228円、後期高齢者医療特別会計繰出事業252,477,079円、教育・保育給付費支給事業891,389,655円、児童手当支給事業370,522,326円、生活保護扶助事業464,910,011円である。

翌年度繰越額35,550,000円の内訳は、児童公園整備事業34,300,000円、新型コロナウイルス感染症対策事業(子育て世帯物価高騰対策給付金)1,250,000円である。

第4款 衛生費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 保健衛生費 | 878,062,000 | 821,786,388 | 0 | 56,275,612 | 93.6 | 880,330,386 | △ 58,543,998 | △ 6.7 |
| 2 清掃費 | 715,170,766 | 704,298,964 | 0 | 10,871,802 | 98.5 | 641,713,964 | 62,585,000 | 9.8 |
| 3 病院費 | 1,007,053,000 | 987,988,078 | 0 | 19,064,922 | 98.1 | 945,378,902 | 42,609,176 | 4.5 |
| 4 水道費 | 214,825,000 | 131,939,205 | 68,968,000 | 13,917,795 | 61.4 | 200,670,757 | △ 68,731,552 | △ 34.3 |
| 合計 | 2,815,110,766 | 2,646,012,635 | 68,968,000 | 100,130,131 | 94.0 | 2,668,094,009 | △ 22,081,374 | △ 0.8 |

予算現額2,815,110,766円に対し、支出済額は2,646,012,635円で、翌年度繰越額を除いた不用額は100,130,131円となり、執行率は94.0%である。支出済額は前年度と比べて22,081,374円(0.8%)減少している。これは、主に保健衛生費の予防接種事業(新型コロナウイルスワクチン接種委託料等)、水道費の水道事業会計繰出事業の減少によるものである。

主な事業は、予防接種事業278,015,381円、可燃ごみ処理委託事業237,122,560円、ごみ収集運搬業務委託事業207,129,286円、西予市衛生センター管理運営事業140,620,480円、西予市民病院事業会計繰出事業563,430,618円、野村病院事業会計繰出事業424,557,460円である。

翌年度繰越額68,968,000円の内訳は、水道事業会計繰出事業68,968,000円である。

第5款 労働費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 労働諸費 | 13,065,000 | 12,460,153 | 0 | 604,847 | 95.4 | 10,866,620 | 1,593,533 | 14.7 |
| 合計 | 13,065,000 | 12,460,153 | 0 | 604,847 | 95.4 | 10,866,620 | 1,593,533 | 14.7 |

予算現額13,065,000円に対し、支出済額は12,460,153円で、不用額は604,847円となり、執行率は95.4%である。支出済額は前年度と比べて1,593,533円(14.7%)増加している。

主な事業は、みらい発展就業奨励金事業4,400,000円、雇用創造推進事業2,176,429円、ふるさと就業創出奨励事業840,000円である。

第6款 農林水産業費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|---------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 農業費 | 3,353,695,000 | 2,694,966,930 | 554,771,800 | 103,956,270 | 80.4 | 1,630,701,235 | 1,064,265,695 | 65.3 |
| 2 林業費 | 614,041,446 | 534,970,733 | 24,200,000 | 54,870,713 | 87.1 | 585,412,433 | △50,441,700 | △8.6 |
| 3 水産業費 | 501,757,000 | 348,439,841 | 151,539,500 | 1,777,659 | 69.4 | 349,247,107 | △807,266 | △0.2 |
| 合計 | 4,469,493,446 | 3,578,377,504 | 730,511,300 | 160,604,642 | 80.1 | 2,565,360,775 | 1,013,016,729 | 39.5 |

予算現額4,469,493,446円に対し、支出済額は3,578,377,504円で、翌年度繰越額を除いた不用額は160,604,642円となり、執行率は80.1%である。支出済額は前年度と比べて1,013,016,729円(39.5%)増加している。これは、主に農業費の明浜柑橘加工施設整備事業、畜産配合飼料価格高騰対策支援事業の増加によるものである。

主な事業は、明浜柑橘加工施設整備事業855,268,050円、中山間地域等直接支払制度事業255,081,689円、農業集落排水特別会計繰出事業187,943,000円、農村環境保全向上活動支援事業149,441,837円、畜産配合飼料価格高騰対策支援事業122,813,544円、田の浜(高山)漁港西物揚場整備事業129,634,000円である。

翌年度繰越額730,511,300円の内訳は、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業466,304,000円、畜産施設整備事業81,067,800円、新型コロナウイルス感染症対策事業(肥料価格高騰対策支援事業補助金)5,000,000円、ため池等農地災害危機管理対策事業2,400,000円、林道開設事業(2事業)24,200,000円、水産物供給基盤機能保全事業66,600,000円、長早漁港海岸高潮対策事業39,800,000円、田の浜(高山)漁港西物揚場整備事業22,220,000円、漁村再生交付金事業20,276,000円、漁港施設維持管理事業2,643,500円である。

第7款 商工費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|---------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 商工費 | 841,147,000 | 785,053,899 | 0 | 56,093,101 | 93.3 | 1,123,648,328 | △ 338,594,429 | △ 30.1 |
| 合計 | 841,147,000 | 785,053,899 | 0 | 56,093,101 | 93.3 | 1,123,648,328 | △ 338,594,429 | △ 30.1 |

予算現額841,147,000円に対し、支出済額は785,053,899円で、不用額は56,093,101円となり、執行率は93.3%である。支出済額は前年度と比べて338,594,429円(30.1%)減少している。これは、主に新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等経営安定支援事業、企業誘致奨励金事業の減少によるものである。

主な事業は、新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等経営安定支援事業262,363,790円、預託金事業100,000,000円、第三セクター等経営管理事業54,168,850円、商工会育成事業37,050,000円、市観光PR事業34,077,646円、観光物産協会等運営支援事業26,654,558円である。

第8款 土木費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 土木管理費 | 278,832,000 | 259,298,322 | 3,200,000 | 16,333,678 | 93.0 | 281,455,204 | △ 22,156,882 | △ 7.9 |
| 2 道路橋梁費 | 1,259,758,992 | 756,152,514 | 361,624,747 | 141,981,731 | 60.0 | 626,056,058 | 130,096,456 | 20.8 |
| 3 河川費 | 30,421,000 | 19,982,514 | 7,576,000 | 2,862,486 | 65.7 | 24,466,209 | △ 4,483,695 | △ 18.3 |
| 4 港湾費 | 13,703,000 | 10,220,655 | 0 | 3,482,345 | 74.6 | 7,665,854 | 2,554,801 | 33.3 |
| 5 都市計画費 | 1,307,031,796 | 835,379,085 | 454,823,312 | 16,829,399 | 63.9 | 557,165,238 | 278,213,847 | 49.9 |
| 6 住宅費 | 837,650,000 | 560,113,496 | 252,321,500 | 25,215,004 | 66.9 | 637,360,191 | △ 77,246,695 | △ 12.1 |
| 合計 | 3,727,396,788 | 2,441,146,586 | 1,079,545,559 | 206,704,643 | 65.5 | 2,134,168,754 | 306,977,832 | 14.4 |

予算現額3,727,396,788円に対し、支出済額は2,441,146,586円で、翌年度繰越額を除いた不用額は206,704,643円となり、執行率は65.5%である。執行率が低い要因は、事業内容の精査や工事の設計精査、工法変更等により、予算現額に対して支出済額が少なかったことによる。支出済額は前年度と比べて306,977,832円(14.4%)増加している。これは、主に道路橋梁費の橋梁補修事業、都市計画費の野村地区都市再生整備計画事業、三瓶地区雨水公共下水道事業の増加によるものである。

主な事業は、橋梁補修事業142,785,000円、市道二及10号線改良事業142,575,253円、道路橋梁維持修繕事業122,758,247円、公共下水道事業会計繰出事業332,692,966円、野村地区都市再生整備計画事業274,863,707円、三瓶地区雨水公共下水道事業211,798,000円、地域住宅交付金事業376,141,500円、小規模住宅地区等改良事業94,612,500円である。

翌年度繰越額1,079,545,559円の内訳は、がけ崩れ防災対策事業3,200,000円、市道改良事業(6事業)211,053,747円、橋梁補修事業95,400,000円、トンネル点検補修事業26,000,000円、橋梁長寿命化修繕計画策定事業19,424,000円、道路橋梁維持修繕事業9,747,000円、河川維持事業7,576,000円、三瓶地区雨水公共下水道事業399,906,000円、野村地区都市再生整備計画事業54,917,312円、小規模住宅地区等改良事業212,582,500円、地域住宅交付金事業33,239,000円、公営住宅管理事業6,500,000円である。

第9款 消防費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 消防費 | 1,744,471,000 | 1,662,041,489 | 27,199,000 | 55,230,511 | 95.3 | 1,382,814,086 | 279,227,403 | 20.2 |
| 合計 | 1,744,471,000 | 1,662,041,489 | 27,199,000 | 55,230,511 | 95.3 | 1,382,814,086 | 279,227,403 | 20.2 |

予算現額1,744,471,000円に対し、支出済額は1,662,041,489円で、翌年度繰越額を除いた不用額は55,230,511円となり、執行率は95.3%である。支出済額は前年度と比べて279,227,403円(20.2%)増加している。これは、主に野村支署庁舎建設事業の増加によるものである。

主な事業は、野村支署庁舎建設事業492,200,709円、八幡浜地区施設事務組合負担金事業175,006,000円、消防団管理運営事業134,535,100円、消防本部署庁舎建設事業63,344,500円である。

翌年度繰越額27,199,000円の内訳は、消防本部署庁舎建設事業19,200,000円、消防団施設整備事業7,999,000円である。

第10款 教育費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|-------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 教育総務費 | 450,818,000 | 437,740,313 | 4,814,000 | 8,263,687 | 97.1 | 367,322,051 | 70,418,262 | 19.2 |
| 2 小学校費 | 330,206,714 | 312,755,587 | 0 | 17,451,127 | 94.7 | 355,697,595 | △42,942,008 | △12.1 |
| 3 中学校費 | 330,488,439 | 321,656,335 | 2,183,453 | 6,648,651 | 97.3 | 181,325,514 | 140,330,821 | 77.4 |
| 4 幼稚園費 | 60,287,568 | 58,758,972 | 0 | 1,528,596 | 97.5 | 59,558,798 | △799,826 | △1.3 |
| 5 社会教育費 | 809,563,932 | 781,281,188 | 0 | 28,282,744 | 96.5 | 629,974,762 | 151,306,426 | 24.0 |
| 6 文化振興費 | 393,743,000 | 318,186,896 | 60,500,000 | 15,056,104 | 80.8 | 378,090,643 | △59,903,747 | △15.8 |
| 7 保健体育費 | 741,684,000 | 720,164,626 | 594,000 | 20,925,374 | 97.1 | 437,951,932 | 282,212,694 | 64.4 |
| 合計 | 3,116,791,653 | 2,950,543,917 | 68,091,453 | 98,156,283 | 94.7 | 2,409,921,295 | 540,622,622 | 22.4 |

予算現額3,116,791,653円に対し、支出済額は2,950,543,917円で、翌年度繰越額を除いた不用額は98,156,283円となり、執行率は94.7%である。支出済額は前年度と比べて540,622,622円(22.4%)増加している。これは、主に中学校費の中学校施設整備事業、保健体育費の溪筋地区体育館建設事業の増加によるものである。

主な事業は、スクールバス維持管理事業116,895,469円、校務情報化推進事業50,601,578円、大学生等生活応援事業40,371,784円、中学校施設整備事業(野村中学校外壁改修)172,925,000円、宇和文化会館管理運営事業83,622,000円、溪筋地区体育館建設事業281,337,873円である。

翌年度繰越額68,091,453円の内訳は、スクールバス維持管理事業4,814,000円、中学校管理事業2,183,453円、宇和文化会館管理運営事業60,500,000円、溪筋地区体育館建設事業594,000円である。

第11款 災害復旧費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|-------------------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|---------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 農林水産施設 災害復旧費 | 788,607,300 | 409,545,505 | 284,944,400 | 94,117,395 | 51.9 | 530,631,049 | △ 121,085,544 | △ 22.8 |
| 6 公共土木施設 災害復旧費 | 1,226,931,023 | 752,864,324 | 311,229,805 | 162,836,894 | 61.4 | 607,261,477 | 145,602,847 | 24.0 |
| 合計 | 2,015,538,323 | 1,162,409,829 | 596,174,205 | 256,954,289 | 57.7 | 1,137,892,526 | 24,517,303 | 2.2 |

予算現額2,015,538,323円に対し、支出済額は1,162,409,829円で、翌年度繰越額を除いた不用額は256,954,289円となり、執行率は57.7%である。執行率が低い要因は、事業費の精査等に伴い予算現額に対する支出済額が少なかったことによる。支出済額は前年度と比べて24,517,303円(2.2%)増加している。これは、公共土木施設災害復旧費の道路橋梁河川災害復旧事業(過年度)の増加によるものである。

事業の内訳は、農業用施設災害復旧事業265,847,854円、農地災害復旧事業86,017,030円、林業用施設災害復旧事業57,680,621円、道路橋梁河川災害復旧事業752,864,324円である。

翌年度繰越額596,174,205円の内訳は、林業用施設災害復旧事業142,200,000円、農業用施設災害復旧事業107,811,000円、農地災害復旧事業34,933,400円、道路橋梁河川災害復旧事業311,229,805円である。

第12款 公債費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|-----|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 公債費 | 4,418,678,000 | 4,418,668,892 | 0 | 9,108 | 100.0 | 4,294,653,117 | 124,015,775 | 2.9 |
| 合計 | 4,418,678,000 | 4,418,668,892 | 0 | 9,108 | 100.0 | 4,294,653,117 | 124,015,775 | 2.9 |

予算現額4,418,678,000円に対し、支出済額は4,418,668,892円で、不用額は9,108円である。支出済額は前年度と比べて124,015,775円(2.9%)増加している。

公債費の内訳は、償還元金4,307,454,733円、償還利子111,214,159円である。

第13款 諸支出金

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|---------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|---------------|--------|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 2 基金費 | 1,507,098,000 | 1,471,387,649 | 0 | 35,710,351 | 97.6 | 1,880,043,691 | △ 408,656,042 | △ 21.7 |
| 合計 | 1,507,098,000 | 1,471,387,649 | 0 | 35,710,351 | 97.6 | 1,880,043,691 | △ 408,656,042 | △ 21.7 |

予算現額 1,507,098,000円に対し、支出済額は 1,471,387,649円で、不用額は 35,710,351円となり、執行率は 97.6%である。支出済額は前年度と比べて 408,656,042円 (21.7%) 減少している。これは、主に基金積立金 (減債基金事業、財政調整基金事業) の減少によるものである。

主な事業は、財政調整基金事業 784,656,465円、ふるさと応援基金事業 375,917,278円、森林環境譲与税基金事業 105,373,058円、減債基金事業 100,265,035円、公共施設整備基金事業 100,190,018円である。

第14款 予備費

(単位:円、%)

| 区分 項 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度 繰越額 (C) | 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 令和3年度 支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------------|-------------------|------------------|--------------|----------------------|--------------|-----|
| | | | | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 1 予備費 | 680,437 | 0 | 0 | 680,437 | 0.0 | 0 | 0 | — |
| 合計 | 680,437 | 0 | 0 | 680,437 | 0.0 | 0 | 0 | — |

予算現額 680,437円に対し、支出済額は零円で、不用額は 680,437円である。

イ 性質別経費状況（普通会計）

（単位：千円、％）

| 区 分 | | 決 算 額 | | | | | |
|---------------|-------------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
| | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
| | | 金 額 (A) | 構成比 | 金 額 (B) | 構成比 | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| (注2) 義務的経費 | 人 件 費 | 5,092,346 | 15.0 | 4,983,232 | 15.4 | 109,114 | 2.2 |
| | 扶 助 費 | 4,147,721 | 12.2 | 4,674,667 | 14.4 | △ 526,946 | △ 11.3 |
| | 公 債 費 | 4,422,769 | 13.1 | 4,294,653 | 13.2 | 128,116 | 3.0 |
| | 計 | 13,662,836 | 40.3 | 13,952,552 | 43.0 | △ 289,716 | △ 2.1 |
| 投資的経費 | 普通建設事業費 | 6,915,144 | 20.4 | 4,894,376 | 15.1 | 2,020,768 | 41.3 |
| | うち単独事業費 | 4,150,005 | 12.2 | 3,259,398 | 10.1 | 890,607 | 27.3 |
| | 災害復旧費 | 1,159,883 | 3.4 | 1,137,892 | 3.5 | 21,991 | 1.9 |
| | 計 | 8,075,027 | 23.8 | 6,032,268 | 18.6 | 2,042,759 | 33.9 |
| その他の経費 | 物 件 費 | 3,577,800 | 10.6 | 3,679,081 | 11.4 | △ 101,281 | △ 2.8 |
| | 維持補修費 | 184,481 | 0.6 | 133,415 | 0.4 | 51,066 | 38.3 |
| | 補助費等 | 4,156,123 | 12.3 | 3,991,478 | 12.3 | 164,645 | 4.1 |
| | 積 立 金 | 1,471,350 | 4.3 | 1,879,999 | 5.8 | △ 408,649 | △ 21.7 |
| | 投資及び出資金・貸付金 | 246,549 | 0.7 | 273,835 | 0.8 | △ 27,286 | △ 10.0 |
| | 繰 出 金 | 2,503,845 | 7.4 | 2,484,667 | 7.7 | 19,178 | 0.8 |
| | 計 | 12,140,148 | 35.9 | 12,442,475 | 38.4 | △ 302,327 | △ 2.4 |
| 合 計 | | 33,878,011 | 100.0 | 32,427,295 | 100.0 | 1,450,716 | 4.5 |

義務的経費の構成比は40.3%で、前年度と比べて2.7ポイント低下している。主に扶助費の減少によるものである。

投資的経費の構成比は23.8%で、前年度と比べて5.2ポイント上昇している。主に普通建設事業費の増加によるものである。

その他の経費の構成比は35.9%で、前年度と比べて2.5ポイント低下している。主に積立金（基金積立金）の減少によるものである。

（注2）義務的経費は、任意に削減できない硬直性の強い経費（主に人件費や扶助費、公債費）である。
投資的経費は、支出の効果が長期にわたる社会資本の整備等に要する経費（普通建設事業費、災害復旧事業費等）である。

ウ 款別・節別歳出額状況

| 款 節 | | | | | | | | | |
|----------------|-------------|---------------|---------------|---------------|------------|---------------|-------------|---------------|--|
| | 1 議会費 | 2 総務費 | 3 民生費 | 4 衛生費 | 5 労働費 | 6 農林水産業費 | 7 商工費 | 8 土木費 | |
| 1 報酬 | 73,672,674 | 85,761,837 | 82,238,738 | 24,710,120 | 0 | 19,313,130 | 7,130,691 | 6,937,779 | |
| 2 給料 | 20,061,963 | 487,862,426 | 276,516,520 | 138,689,006 | 0 | 212,422,603 | 67,077,035 | 134,357,597 | |
| 3 職員手当等 | 38,878,153 | 467,364,626 | 202,252,518 | 101,910,865 | 0 | 157,006,796 | 49,860,483 | 102,905,940 | |
| 4 共済費 | 29,202,639 | 212,147,526 | 95,923,334 | 45,793,585 | 0 | 67,236,657 | 21,472,550 | 43,187,073 | |
| 5 災害補償費 | 0 | 19,120 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 6 恩給及び退職年金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 7 報償費 | 41,706 | 196,412,051 | 4,020,108 | 3,674,144 | 48,224 | 2,225,610 | 1,301,951 | 141,000 | |
| 8 旅費 | 4,473,442 | 8,968,558 | 24,829,988 | 1,691,727 | 0 | 2,083,458 | 3,104,511 | 424,690 | |
| 9 交際費 | 431,647 | 1,502,316 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 10 需用費 | 2,646,598 | 120,778,350 | 47,262,744 | 79,096,824 | 163,929 | 21,538,546 | 13,934,268 | 43,542,114 | |
| 11 役務費 | 890,897 | 94,136,422 | 14,488,821 | 18,170,228 | 0 | 4,754,472 | 4,629,273 | 4,939,399 | |
| 12 委託料 | 0 | 729,478,986 | 149,312,001 | 954,630,877 | 0 | 410,678,182 | 213,187,680 | 237,707,631 | |
| 13 使用料及び借賃料 | 3,706,339 | 212,285,046 | 7,141,235 | 3,507,239 | 0 | 12,049,458 | 10,830,407 | 45,426,071 | |
| 14 工事請負費 | 0 | 1,618,470,632 | 38,334,993 | 54,733,430 | 0 | 1,339,564,000 | 829,400 | 1,161,334,239 | |
| 15 原材料費 | 0 | 1,411,309 | 0 | 147,702 | 0 | 4,114,132 | 0 | 29,700 | |
| 16 公有財産購入費 | 0 | 84,104,890 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 187,175,232 | |
| 17 備品購入費 | 399,450 | 66,057,504 | 2,612,133 | 2,619,470 | 0 | 665,683 | 200,050 | 224,982 | |
| 18 負担金補助金及び交付金 | 2,333,713 | 342,126,785 | 3,934,876,491 | 1,142,007,673 | 5,420,000 | 1,133,469,964 | 290,961,400 | 308,140,875 | |
| 19 扶助費 | 0 | 0 | 1,258,377,336 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 20 貸付金 | 0 | 0 | 350,000 | 0 | 6,828,000 | 0 | 100,000,000 | 0 | |
| 21 補償補填及び賠償金 | 0 | 3,341,729 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33,976,242 | |
| 22 償還金利息及び割引料 | 0 | 9,183,930 | 66,190,587 | 12,535,309 | 0 | 3,257,413 | 500,000 | 0 | |
| 23 投資及び貸出金 | 0 | 0 | 0 | 5,559,000 | 0 | 0 | 0 | 127,152,102 | |
| 24 積立金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 25 寄附金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,451,320 | |
| 26 公課費 | 15,000 | 399,700 | 22,000 | 326,100 | 0 | 54,400 | 34,200 | 92,600 | |
| 27 繰出金 | 0 | 0 | 1,625,726,967 | 56,209,336 | 0 | 187,943,000 | 0 | 0 | |
| 28 予備費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 合計 | 176,754,221 | 4,741,813,743 | 7,830,476,514 | 2,646,012,635 | 12,460,153 | 3,578,377,504 | 785,053,899 | 2,441,146,586 | |

(単位:円、%)

| 9 消 防 費 | 10 教 育 費 | 11 災 害 復 旧 費 | 12 公 債 費 | 13 諸 支 出 金 | 14 予 備 費 | 合 計 (A) | 令 和 3 年 度 (B) | 対 前 年 度 比 較 | |
|---------------|---------------|-----------------|---------------|---------------|-------------|----------------|------------------|---------------|--------|
| | | | | | | | | 増 減 額 (A-B) | 増 減 率 |
| 72,623,518 | 308,581,902 | 0 | 0 | 0 | 0 | 680,970,389 | 647,627,032 | 33,343,357 | 5.1 |
| 270,273,686 | 402,809,772 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,010,070,608 | 1,993,788,866 | 16,281,742 | 0.8 |
| 230,221,014 | 326,671,942 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,677,072,337 | 1,621,336,867 | 55,735,470 | 3.4 |
| 125,290,086 | 170,493,132 | 0 | 0 | 0 | 0 | 810,746,582 | 815,649,631 | △ 4,903,049 | △ 0.6 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19,120 | 65,235 | △ 46,115 | △ 70.7 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 1,686,628 | 15,203,265 | 0 | 0 | 0 | 0 | 224,754,687 | 177,279,782 | 47,474,905 | 26.8 |
| 2,012,257 | 13,205,867 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60,794,498 | 66,406,387 | △ 5,611,889 | △ 8.5 |
| 20,342 | 6,768 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,961,073 | 922,572 | 1,038,501 | 112.6 |
| 44,165,412 | 323,729,391 | 323,781 | 0 | 0 | 0 | 697,181,957 | 700,355,154 | △ 3,173,197 | △ 0.5 |
| 12,852,483 | 36,871,314 | 0 | 0 | 0 | 0 | 191,733,309 | 182,844,960 | 8,888,349 | 4.9 |
| 81,580,494 | 304,966,208 | 27,179,000 | 0 | 0 | 0 | 3,108,721,059 | 2,918,300,050 | 190,421,009 | 6.5 |
| 13,909,440 | 84,137,434 | 50,563,148 | 0 | 0 | 0 | 443,555,817 | 458,119,527 | △ 14,563,710 | △ 3.2 |
| 552,619,668 | 797,075,270 | 1,062,447,800 | 0 | 0 | 0 | 6,625,409,432 | 4,925,089,082 | 1,700,320,350 | 34.5 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,702,843 | 5,798,367 | △ 95,524 | △ 1.6 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 271,280,122 | 175,693,515 | 95,586,607 | 54.4 |
| 64,316,171 | 30,617,106 | 0 | 0 | 0 | 0 | 167,712,549 | 235,852,066 | △ 68,139,517 | △ 28.9 |
| 187,717,290 | 111,028,876 | 17,241,000 | 0 | 0 | 0 | 7,475,324,067 | 7,475,590,268 | △ 266,201 | △ 0.0 |
| 0 | 23,898,789 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,282,276,125 | 1,293,980,889 | △ 11,704,764 | △ 0.9 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 107,178,000 | 107,034,000 | 144,000 | 0.1 |
| 0 | 295,981 | 2,128,380 | 0 | 0 | 0 | 39,742,332 | 30,576,165 | 9,166,167 | 30.0 |
| 0 | 0 | 2,526,720 | 4,418,668,892 | 0 | 0 | 4,512,862,851 | 4,330,308,490 | 182,554,361 | 4.2 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 132,711,102 | 133,135,311 | △ 424,209 | △ 0.3 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 1,471,349,994 | 0 | 1,471,349,994 | 1,880,000,890 | △ 408,650,896 | △ 21.7 |
| 900,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,351,320 | 2,748,420 | 1,602,900 | 58.3 |
| 1,853,000 | 950,900 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,747,900 | 4,032,200 | △ 284,300 | △ 7.1 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 37,655 | 0 | 1,869,916,958 | 2,240,836,862 | △ 370,919,904 | △ 16.6 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 1,662,041,489 | 2,950,543,917 | 1,162,409,829 | 4,418,668,892 | 1,471,387,649 | 0 | 33,877,147,031 | 32,423,372,588 | 1,453,774,443 | 4.5 |

3. 特別会計

(1) 決算収支状況

各特別会計の決算収支状況は、次のとおりである。

なお、各特別会計の歳入・歳出内訳額の「款別歳入決算状況」は39～42ページ、「款別歳出決算状況」は43～44ページのとおりである。

ア 育英会奨学資金貸付特別会計

(単位:円、%)

| 区分 | 年度 | 令和4年度 (A) | 令和3年度 (B) | 対前年度比較 | |
|------------------|----|--------------|--------------|--------------|--------|
| | | | | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| 予 算 現 額 | | 21,703,000 | 39,609,000 | △ 17,906,000 | △ 45.2 |
| 歳 入 総 額 | | 26,630,825 | 46,276,024 | △ 19,645,199 | △ 42.5 |
| 歳 出 総 額 | | 11,966,211 | 34,674,399 | △ 22,708,188 | △ 65.5 |
| 歳入歳出差引額 | | 14,664,614 | 11,601,625 | 3,062,989 | 26.4 |
| 翌年度へ 繰り越すべき財源 | | 0 | 0 | 0 | — |
| 実 質 収 支 額 | | 14,664,614 | 11,601,625 | 3,062,989 | 26.4 |

歳入総額26,630,825円に対し、歳出総額は11,966,211円で、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、歳入歳出差引額、実質収支額ともに14,664,614円となっている。実質収支額は、前年度と比べて3,062,989円(26.4%)増加している。主な要因は、歳出で諸支出金(一般会計操出金)が減少したことによるものである。

歳入総額の内訳は、償還金15,029,200円、繰越金11,601,625円である。償還金の収入未済額は8,968,800円で、前年度と比べて1,045,200円(10.4%)減少している。

歳出総額の内訳は、奨学資金貸付金6,855,211円、諸支出金5,111,000円である。

イ 国民健康保険特別会計

〈事業勘定〉

(単位:円、%)

| 区分 | 年度 | 令和4年度 (A) | 令和3年度 (B) | 対前年度比較 | |
|--------------|----|---------------|---------------|---------------|--------|
| | | | | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| 予 算 現 額 | | 5,106,866,000 | 5,073,371,000 | 33,495,000 | 0.7 |
| 歳 入 総 額 | | 4,828,120,316 | 5,045,330,063 | △ 217,209,747 | △ 4.3 |
| 歳 出 総 額 | | 4,784,440,962 | 4,982,503,518 | △ 198,062,556 | △ 4.0 |
| 歳入歳出差引額 | | 43,679,354 | 62,826,545 | △ 19,147,191 | △ 30.5 |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | | 0 | 0 | 0 | — |
| 実 質 収 支 額 | | 43,679,354 | 62,826,545 | △ 19,147,191 | △ 30.5 |

歳入総額4,828,120,316円に対し、歳出総額は4,784,440,962円で、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、差引額、実質収支額ともに43,679,354円となっている。実質収支額は、前年度と比べて19,147,191円（30.5%）減少している。主な要因は、歳入で国民健康保険税、保険給付費等交付金（普通交付金）が減少したことによるものである。

歳入総額の主な内訳は、国民健康保険税773,377,537円、県支出金3,483,500,229円、繰入金491,583,189円である。

歳出総額の主な内訳は、保険給付費3,382,352,638円、国民健康保険事業納付金1,153,098,855円、保健事業費35,380,530円、基金積立金47,418,000円である。

不納欠損額は1,452,200円で、前年度と比べて3,527,587円（70.8%）減少している。

国民健康保険税の収納率は95.8%で、前年度と比べて0.1ポイント上昇している。

【参考】国民健康保険加入者数等（年度末現在）

（単位：世帯、人、％）

| 年度 項目 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度増減 | |
|----------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 世帯・人数 | 構成比 | 世帯・人数 | 構成比 | 世帯・人数 | 増減率 |
| 世帯数 | 5,740 | | 6,026 | | △ 286 | △ 4.7 |
| 被保険者数 | 8,703 | 100.0 | 9,273 | 100.0 | △ 570 | △ 6.1 |
| 一般被保険者等 | 8,703 | 100.0 | 9,273 | 100.0 | △ 570 | △ 6.1 |
| 退職被保険者等 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |

【参考】国民健康保険税収納状況

| 区分 項目 | 収入済額 | | | | | |
|-----------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|-------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 国民健康保険税 | 773,377,537 | 100.0 | 813,368,274 | 100.0 | △ 39,990,737 | △ 4.9 |
| 一般被保険者 | 773,377,537 | 100.0 | 813,368,274 | 100.0 | △ 39,990,737 | △ 4.9 |
| 医療給付費分 | 534,335,524 | 69.1 | 562,468,024 | 69.1 | △ 28,132,500 | △ 5.0 |
| 介護納付金分 | 58,034,717 | 7.5 | 60,631,461 | 7.5 | △ 2,596,744 | △ 4.3 |
| 後期高齢者支援金分 | 181,007,296 | 23.4 | 190,268,789 | 23.4 | △ 9,261,493 | △ 4.9 |
| 退職被保険者等 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 医療給付費分 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 介護納付金分 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 後期高齢者支援金分 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |

【参考】国民健康保険税被保険者別不納欠損処分状況

| 区分 項目 | 一般被保険者 | | | | 退職被保険者等 | | | |
|----------|--------|-----------|-------|-----------|---------|-------|-------|--------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | |
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 即時消滅 | 4 | 165,100 | 2 | 49,800 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 執行停止（3年） | 0 | 0 | 60 | 4,031,000 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 時効消滅（5年） | 52 | 1,281,391 | 58 | 840,387 | 1 | 5,709 | 2 | 58,600 |
| 合計 | 56 | 1,446,491 | 120 | 4,921,187 | 1 | 5,709 | 2 | 58,600 |

(単位:円、%)

| 不納欠損額 | | 収入未済額 | | 収納率 | |
|-----------|-----------|------------|------------|-------|-------|
| 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 1,452,200 | 4,979,787 | 32,570,573 | 31,216,710 | 95.8 | 95.7 |
| 1,446,491 | 4,921,187 | 32,570,573 | 31,211,001 | 95.8 | 95.7 |
| 923,536 | 3,356,537 | 21,270,682 | 20,408,499 | 96.0 | 95.9 |
| 236,805 | 510,894 | 4,250,388 | 4,064,526 | 92.8 | 93.0 |
| 286,150 | 1,053,756 | 7,049,503 | 6,737,976 | 96.1 | 96.1 |
| 5,709 | 58,600 | 0 | 5,709 | 0.0 | 0.0 |
| 3,591 | 37,300 | 0 | 3,591 | 0.0 | 0.0 |
| 1,029 | 10,300 | 0 | 1,029 | 0.0 | 0.0 |
| 1,089 | 11,000 | 0 | 1,089 | 0.0 | 0.0 |

(単位:件、円)

| 合 計 | | | |
|-------|-----------|-------|-----------|
| 令和4年度 | | 令和3年度 | |
| 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 4 | 165,100 | 2 | 49,800 |
| 0 | 0 | 60 | 4,031,000 |
| 53 | 1,287,100 | 60 | 898,987 |
| 57 | 1,452,200 | 122 | 4,979,787 |

〈診療施設勘定〉

(単位:円、%)

| 年度 区分 | 令和4年度 (A) | 令和3年度 (B) | 対前年度比較 | |
|------------------|--------------|--------------|-----------|-----|
| | | | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| 予 算 現 額 | 148,278,000 | 144,233,000 | 4,045,000 | 2.8 |
| 歳 入 総 額 | 137,833,422 | 134,174,860 | 3,658,562 | 2.7 |
| 歳 出 総 額 | 137,833,422 | 134,174,860 | 3,658,562 | 2.7 |
| 歳入歳出差引額 | 0 | 0 | 0 | — |
| 翌年度へ 繰り越すべき財源 | 0 | 0 | 0 | — |
| 実 質 収 支 額 | 0 | 0 | 0 | — |

歳入総額、歳出総額ともに137,833,422円で、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、差引額、実質収支額ともに零円となっている。

歳入総額、歳出総額ともに前年度と比べて3,658,562円(2.7%)増加している。これは、主に歳入では一般会計繰入金、歳出では公債費の増加によるものである。

歳入総額の主な内訳は、診療収入68,610,095円、繰入金(一般会計繰入金、事業勘定繰入金)61,099,336円、諸収入7,446,955円である。

歳出総額の主な内訳は、総務費(施設管理費)90,467,397円、医業費34,077,625円、公債費13,288,400円である。

【参考】一般会計繰入金の状況

(単位:円、%)

| 年度 会計名 | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度比較 | |
|-------------|------------|------------|------------|------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 診 療 施 設 勘 定 | 56,209,336 | 40,258,551 | 15,950,785 | 39.6 |

ウ 後期高齢者医療特別会計

(単位:円、%)

| 区分 | 年度 | 令和4年度 (A) | 令和3年度 (B) | 対前年度比較 | |
|--------------|----|--------------|--------------|------------|-------|
| | | | | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| 予 算 現 額 | | 717,892,000 | 693,074,000 | 24,818,000 | 3.6 |
| 歳 入 総 額 | | 712,994,137 | 687,723,813 | 25,270,324 | 3.7 |
| 歳 出 総 額 | | 691,075,057 | 664,907,973 | 26,167,084 | 3.9 |
| 歳入歳出差引額 | | 21,919,080 | 22,815,840 | △ 896,760 | △ 3.9 |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | | 0 | 0 | 0 | — |
| 実 質 収 支 額 | | 21,919,080 | 22,815,840 | △ 896,760 | △ 3.9 |

歳入総額712,994,137円に対し、歳出総額は691,075,057円で、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、差引額、実質収支額ともに21,919,080円となっている。実質収支額は、前年度と比べて896,760円(3.9%)減少している。主な要因は、歳出で後期高齢者医療広域連合納付金が増加したことによるものである。

歳入総額の主な内訳は、後期高齢者医療保険料427,346,170円、繰入金252,477,079円、繰越金22,815,840円である。

歳出総額の主な内訳は、後期高齢者医療広域連合納付金657,635,294円、保健事業費10,343,942円である。

【参考】後期高齢者医療保険料収納状況

(単位:円、%)

| 区分 | 収 入 済 額 | | | 不納欠損額 | | 収入未済額 | | 収納率 | |
|----------------|-------------|-------------|------------|--------|--------|-----------|-----------|-------|-------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度増減 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 被保険者 9,043人 | 427,346,170 | 414,890,960 | 12,455,210 | 42,050 | 78,740 | 1,546,210 | 1,236,400 | 99.6 | 99.7 |

エ 介護保険特別会計

(単位:円、%)

| 区分 | 年度 | 令和4年度 (A) | 令和3年度 (B) | 対前年度比較 | |
|--------------|----|---------------|---------------|--------------|-------|
| | | | | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| 予 算 現 額 | | 6,352,167,000 | 6,296,616,000 | 55,551,000 | 0.9 |
| 歳 入 総 額 | | 6,369,789,797 | 6,303,048,915 | 66,740,882 | 1.1 |
| 歳 出 総 額 | | 6,117,848,664 | 6,131,979,784 | △ 14,131,120 | △ 0.2 |
| 歳入歳出差引額 | | 251,941,133 | 171,069,131 | 80,872,002 | 47.3 |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | | 0 | 0 | 0 | — |
| 実 質 収 支 額 | | 251,941,133 | 171,069,131 | 80,872,002 | 47.3 |

歳入総額6,369,789,797円に対し、歳出総額は6,117,848,664円で、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、差引額、実質収支額ともに251,941,133円となっている。実質収支額は、前年度と比べて80,872,002円(47.3%)増加している。主な要因は、歳入で国庫支出金、前年度繰越金が増加したことによるものである。

歳入総額の主な内訳は、保険料994,028,473円、国庫支出金1,823,710,844円、県支出金869,805,478円、支払基金交付金1,568,385,000円、繰入金939,256,699円、繰越金171,069,131円である。

歳出総額の主な内訳は、保険給付費5,617,087,452円、地域支援事業費231,151,996円、基金積立金93,858,392円である。

保険料の収納率は98.5%で、前年度と比べて0.2ポイント上昇している。

【参考】要介護等認定者数(年度末現在)

(単位:人、%)

| 項目 | 第1号被保険者 | | | | 第2号被保険者 | | | | 合 計 | | | | 対前年度増減 | |
|------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| | 令和4年度 | 構成比 | 令和3年度 | 構成比 | 令和4年度 | 構成比 | 令和3年度 | 構成比 | 令和4年度 | 構成比 | 令和3年度 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 認定者数 | 3,273 | 100.0 | 3,306 | 100.0 | 31 | 100.0 | 30 | 100.0 | 3,304 | 100.0 | 3,336 | 100.0 | △ 32 | △ 1.0 |
| 要支援1 | 397 | 12.1 | 376 | 11.4 | 2 | 6.4 | 5 | 16.6 | 399 | 12.1 | 381 | 11.4 | 18 | 4.7 |
| 要支援2 | 463 | 14.1 | 519 | 15.7 | 7 | 22.6 | 10 | 33.3 | 470 | 14.2 | 529 | 15.9 | △ 59 | △ 11.2 |
| 要介護1 | 716 | 21.9 | 646 | 19.5 | 2 | 6.5 | 3 | 10.0 | 718 | 21.7 | 649 | 19.5 | 69 | 10.6 |
| 要介護2 | 509 | 15.6 | 512 | 15.5 | 4 | 12.9 | 2 | 6.7 | 513 | 15.5 | 514 | 15.4 | △ 1 | △ 0.2 |
| 要介護3 | 393 | 12.0 | 438 | 13.2 | 5 | 16.1 | 6 | 20.0 | 398 | 12.1 | 444 | 13.3 | △ 46 | △ 10.4 |
| 要介護4 | 422 | 12.9 | 393 | 11.9 | 6 | 19.4 | 2 | 6.7 | 428 | 13.0 | 395 | 11.8 | 33 | 8.4 |
| 要介護5 | 373 | 11.4 | 422 | 12.8 | 5 | 16.1 | 2 | 6.7 | 378 | 11.4 | 424 | 12.7 | △ 46 | △ 10.8 |

【参考】介護保険料収納状況

(単位:円、%)

| 区分 | 収 入 済 額 | | | 不納欠損額 | | 収入未済額 | | 収納率 | |
|---------|-------------|---------------|--------------|-----------|-----------|-----------|------------|-------|-------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度増減 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 第1号被保険者 | 994,028,473 | 1,007,432,796 | △ 13,404,323 | 5,950,763 | 3,647,068 | 9,443,487 | 13,850,921 | 98.5 | 98.3 |

オ 農業集落排水事業特別会計

(単位:円、%)

| 区分 | 年度 | 令和4年度 (A) | 令和3年度 (B) | 対前年度比較 | |
|--------------|----|--------------|--------------|--------------|---------|
| | | | | 増減額 (A-B) | 増減率 |
| 予 算 現 額 | | 308,543,000 | 336,227,000 | △ 27,684,000 | △ 8.2 |
| 歳 入 総 額 | | 293,254,492 | 325,399,189 | △ 32,144,697 | △ 9.9 |
| 歳 出 総 額 | | 268,523,429 | 324,862,319 | △ 56,338,890 | △ 17.3 |
| 歳入歳出差引額 | | 24,731,063 | 536,870 | 24,194,193 | 4,506.5 |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | | 0 | 0 | 0 | — |
| 実 質 収 支 額 | | 24,731,063 | 536,870 | 24,194,193 | 4,506.5 |

歳入総額293,254,492円に対し、歳出総額は268,523,429円で、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、差引額、実質収支額ともに24,731,063円となっている。実質収支額は、前年度と比べて24,194,193円増加している。これは、令和5年4月1日からの地方公営企業法の適用に伴い、当該特別会計を3月31日で打切り決算し、新会計（下水道事業会計）へと引継ぐことによるものである。

歳入総額の主な内訳は、事業収入100,033,205円、繰入金187,943,000円で、歳出総額の内訳は、事業費116,868,614円、公債費151,654,815円である。

【参考】施設使用料収納状況

(単位:円、%)

| 区分 | 収 入 済 額 | | | 不納欠損額 | | 収入未済額 | | 収納率 | |
|-------------|------------|------------|-----------|-------|-------|---------|--------|-------|-------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度増減 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 農業集落排水施設使用料 | 99,504,485 | 99,741,880 | △ 237,395 | 0 | 0 | 322,035 | 55,190 | 99.7 | 99.9 |

(2) 歳入及び歳出

款別歳入決算状況及び款別歳出決算状況(43ページ)は、次のとおりである。

ア 款別歳入決算状況

| 会計名 | 区分 | | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 |
|------------------|----|----------|---------------|---------------|---------------|-------|
| | 款 | | (A) | (B) | (C) | |
| 育英会奨学 資金貸付 | 1 | 償還金 | 10,091,000 | 23,998,000 | 15,029,200 | 56.4 |
| | 2 | 寄附金 | 10,000 | 0 | 0 | 0.0 |
| | 4 | 繰越金 | 11,602,000 | 11,601,625 | 11,601,625 | 43.6 |
| | | 計 | 21,703,000 | 35,599,625 | 26,630,825 | 100.0 |
| 国民健康保険 (事業勘定) | 1 | 国民健康保険税 | 751,169,000 | 807,400,310 | 773,377,537 | 16.0 |
| | 2 | 一部負担金 | 2,000 | 0 | 0 | 0.0 |
| | 3 | 使用料及び手数料 | 419,000 | 344,900 | 344,900 | 0.0 |
| | 4 | 国庫支出金 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| | 5 | 県支出金 | 3,780,815,000 | 3,483,500,229 | 3,483,500,229 | 72.2 |
| | 6 | 財産収入 | 69,000 | 68,554 | 68,554 | 0.0 |
| | 7 | 繰入金 | 494,693,000 | 491,583,189 | 491,583,189 | 10.2 |
| | 8 | 繰越金 | 62,827,000 | 62,826,545 | 62,826,545 | 1.3 |
| | 9 | 諸収入 | 16,872,000 | 17,341,807 | 16,419,362 | 0.3 |
| | | 計 | 5,106,866,000 | 4,863,065,534 | 4,828,120,316 | 100.0 |
| 同 (診療施設勘定) | 1 | 診療収入 | 67,374,000 | 68,610,095 | 68,610,095 | 49.8 |
| | 2 | 使用料及び手数料 | 617,000 | 677,036 | 677,036 | 0.5 |
| | 4 | 繰入金 | 75,253,000 | 61,099,336 | 61,099,336 | 44.3 |
| | 6 | 諸収入 | 5,034,000 | 7,446,955 | 7,446,955 | 5.4 |
| | 7 | 国庫支出金 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| | | 計 | 148,278,000 | 137,833,422 | 137,833,422 | 100.0 |

(単位:円、%)

| 不納欠損額 (D) | 収入未済額 (B-(C+D)) | 収納率 (C/B) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|--------------|--------------------|--------------|----------------------|---------------|--------|
| | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 0 | 8,968,800 | 62.6 | 19,690,800 | △ 4,661,600 | △ 23.7 |
| 0 | 0 | — | 0 | 0 | — |
| 0 | 0 | 100.0 | 26,585,224 | △ 14,983,599 | △ 56.4 |
| 0 | 8,968,800 | 74.8 | 46,276,024 | △ 19,645,199 | △ 42.5 |
| 1,452,200 | 32,570,573 | 95.8 | 813,368,274 | △ 39,990,737 | △ 4.9 |
| 0 | 0 | — | 0 | 0 | — |
| 0 | 0 | 100.0 | 379,300 | △ 34,400 | △ 9.1 |
| 0 | 0 | — | 2,662,000 | △ 2,662,000 | 皆減 |
| 0 | 0 | 100.0 | 3,706,482,284 | △ 222,982,055 | △ 6.0 |
| 0 | 0 | 100.0 | 34,881 | 33,673 | 96.5 |
| 0 | 0 | 100.0 | 434,590,360 | 56,992,829 | 13.1 |
| 0 | 0 | 100.0 | 68,967,714 | △ 6,141,169 | △ 8.9 |
| 0 | 922,445 | 94.7 | 18,845,250 | △ 2,425,888 | △ 12.9 |
| 1,452,200 | 33,493,018 | 99.3 | 5,045,330,063 | △ 217,209,747 | △ 4.3 |
| 0 | 0 | 100.0 | 74,412,651 | △ 5,802,556 | △ 7.8 |
| 0 | 0 | 100.0 | 514,270 | 162,766 | 31.6 |
| 0 | 0 | 100.0 | 45,182,551 | 15,916,785 | 35.2 |
| 0 | 0 | 100.0 | 10,985,388 | △ 3,538,433 | △ 32.2 |
| 0 | 0 | — | 3,080,000 | △ 3,080,000 | 皆減 |
| 0 | 0 | 100.0 | 134,174,860 | 3,658,562 | 2.7 |

| 会計名 | 区分 款 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 |
|----------|--------------|----------------|----------------|----------------|-------|
| | | (A) | (B) | (C) | |
| 後期高齢者医療 | 1 後期高齢者医療保険料 | 428,040,000 | 428,934,430 | 427,346,170 | 59.9 |
| | 2 使用料及び手数料 | 50,000 | 51,600 | 51,640 | 0.0 |
| | 3 繰入金 | 255,495,000 | 252,477,079 | 252,477,079 | 35.4 |
| | 4 繰越金 | 22,816,000 | 22,815,840 | 22,815,840 | 3.2 |
| | 5 諸収入 | 11,491,000 | 10,303,408 | 10,303,408 | 1.5 |
| | 計 | 717,892,000 | 714,582,357 | 712,994,137 | 100.0 |
| 介護保険 | 1 保険料 | 989,429,000 | 1,009,422,723 | 994,028,473 | 15.6 |
| | 3 使用料及び手数料 | 2,000 | 70,400 | 70,400 | 0.0 |
| | 4 国庫支出金 | 1,706,410,000 | 1,823,710,844 | 1,823,710,844 | 28.6 |
| | 5 県支出金 | 898,631,000 | 869,805,478 | 869,805,478 | 13.7 |
| | 6 支払基金交付金 | 1,611,769,000 | 1,568,385,000 | 1,568,385,000 | 24.6 |
| | 7 財産収入 | 22,000 | 23,645 | 23,645 | 0.0 |
| | 8 繰入金 | 972,667,000 | 939,256,699 | 939,256,699 | 14.7 |
| | 9 繰越金 | 171,069,000 | 171,069,131 | 171,069,131 | 2.7 |
| | 10 諸収入 | 2,168,000 | 7,400,127 | 3,440,127 | 0.1 |
| | 計 | 6,352,167,000 | 6,389,144,047 | 6,369,789,797 | 100.0 |
| 農業集落排水事業 | 1 事業収入 | 99,652,000 | 100,355,240 | 100,033,205 | 34.1 |
| | 2 分担金及び負担金 | 3,450,000 | 3,850,000 | 3,850,000 | 1.3 |
| | 6 繰入金 | 201,504,000 | 187,943,000 | 187,943,000 | 64.1 |
| | 7 繰越金 | 537,000 | 536,870 | 536,870 | 0.2 |
| | 8 諸収入 | 200,000 | 891,417 | 891,417 | 0.3 |
| | 9 市債 | 3,200,000 | 0 | 0 | 0.0 |
| | 計 | 308,543,000 | 293,576,527 | 293,254,492 | 100.0 |
| 合計 | | 12,655,449,000 | 12,433,801,512 | 12,368,622,989 | — |

特別会計の収入済額の合計は12,368,622,989円で、前年度と比べて173,329,875円（1.4%）減少している。

不能欠損額の合計は7,445,013円で、前年度と比べて1,260,582円（14.5%）減少し、収入未済額の合計は57,733,510円で、前年度と比べて5,124,831円（8.2%）減少している。

(単位:円、%)

| 不納欠損額 (D) | 収入未済額 (B-(C+D)) | 収納率 (C/B) | 令和3年度 収入済額 (E) | 対前年度比較 | |
|--------------|--------------------|--------------|----------------------|---------------|--------|
| | | | | 増減額 (C-E) | 増減率 |
| 42,050 | 1,546,210 | 99.6 | 414,890,960 | 12,455,210 | 3.0 |
| 0 | △ 40 | 100.1 | 53,600 | △ 1,960 | △ 3.7 |
| 0 | 0 | 100.0 | 242,982,010 | 9,495,069 | 3.9 |
| 0 | 0 | 100.0 | 18,570,720 | 4,245,120 | 22.9 |
| 0 | 0 | 100.0 | 11,226,523 | △ 923,115 | △ 8.2 |
| 42,050 | 1,546,170 | 99.8 | 687,723,813 | 25,270,324 | 3.7 |
| 5,950,763 | 9,443,487 | 98.5 | 1,007,432,796 | △ 13,404,323 | △ 1.3 |
| 0 | 0 | 100.0 | 78,300 | △ 7,900 | △ 10.1 |
| 0 | 0 | 100.0 | 1,792,326,206 | 31,384,638 | 1.8 |
| 0 | 0 | 100.0 | 887,786,016 | △ 17,980,538 | △ 2.0 |
| 0 | 0 | 100.0 | 1,600,403,000 | △ 32,018,000 | △ 2.0 |
| 0 | 0 | 100.0 | 37,884 | △ 14,239 | △ 37.6 |
| 0 | 0 | 100.0 | 954,774,324 | △ 15,517,625 | △ 1.6 |
| 0 | 0 | 100.0 | 56,982,462 | 114,086,669 | 200.2 |
| 0 | 3,960,000 | 46.5 | 3,227,927 | 212,200 | 6.6 |
| 5,950,763 | 13,403,487 | 99.7 | 6,303,048,915 | 66,740,882 | 1.1 |
| 0 | 322,035 | 99.7 | 100,279,600 | △ 246,395 | △ 0.2 |
| 0 | 0 | 100.0 | 3,410,000 | 440,000 | 12.9 |
| 0 | 0 | 100.0 | 204,073,000 | △ 16,130,000 | △ 7.9 |
| 0 | 0 | 100.0 | 516,889 | 19,981 | 3.9 |
| 0 | 0 | 100.0 | 219,700 | 671,717 | 305.7 |
| 0 | 0 | — | 16,900,000 | △ 16,900,000 | 皆減 |
| 0 | 322,035 | 99.9 | 325,399,189 | △ 32,144,697 | △ 9.9 |
| 7,445,013 | 57,733,510 | 99.5 | 12,541,952,864 | △ 173,329,875 | △ 1.4 |

特別会計全体の収納率は99.5%で、前年度と比べて0.1ポイント上昇している。

イ 款別歳出決算状況

| 会計名 | 款 | 区分 | 予算現額 (A) | 支出済額 (B) | 翌年度繰越額 (C) |
|------------------|----|----------------|----------------|----------------|---------------|
| 育英会奨学 資金貸付 | 1 | 奨学資金貸付金 | 14,443,000 | 6,855,211 | 0 |
| | 2 | 予備費 | 2,149,000 | 0 | 0 |
| | 3 | 諸支出金 | 5,111,000 | 5,111,000 | 0 |
| | | 計 | 21,703,000 | 11,966,211 | 0 |
| 国民健康保険 (事業勘定) | 1 | 総務費 | 109,346,000 | 104,890,598 | 0 |
| | 2 | 保険給付費 | 3,688,750,000 | 3,382,352,638 | 0 |
| | 3 | 国民健康保険事業納付金 | 1,153,100,000 | 1,153,098,855 | 0 |
| | 4 | 共同事業拠出金 | 1,000 | 173 | 0 |
| | 5 | 保健事業費 | 43,190,000 | 35,380,530 | 0 |
| | 6 | 基金積立金 | 47,418,000 | 47,418,000 | 0 |
| | 7 | 諸支出金 | 63,061,000 | 61,300,168 | 0 |
| | 8 | 予備費 | 2,000,000 | 0 | 0 |
| | | 計 | 5,106,866,000 | 4,784,440,962 | 0 |
| 同 (診療施設勘定) | 1 | 総務費 | 96,295,000 | 90,467,397 | 0 |
| | 2 | 医療費 | 38,542,000 | 34,077,625 | 0 |
| | 5 | 公債費 | 13,291,000 | 13,288,400 | 0 |
| | 7 | 予備費 | 150,000 | 0 | 0 |
| | | 計 | 148,278,000 | 137,833,422 | 0 |
| 後期高齢者医療 | 1 | 総務費 | 25,288,000 | 22,662,561 | 0 |
| | 2 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 680,241,000 | 657,635,294 | 0 |
| | 3 | 保健事業費 | 11,143,000 | 10,343,942 | 0 |
| | 4 | 諸支出金 | 1,100,000 | 433,260 | 0 |
| | 5 | 予備費 | 120,000 | 0 | 0 |
| | | 計 | 717,892,000 | 691,075,057 | 0 |
| 介護保険 | 1 | 総務費 | 103,267,000 | 97,983,248 | 0 |
| | 2 | 保険給付費 | 5,804,560,000 | 5,617,087,452 | 0 |
| | 3 | 地域支援事業費 | 267,211,000 | 231,151,996 | 0 |
| | 4 | 基金積立金 | 93,867,000 | 93,858,392 | 0 |
| | 5 | 諸支出金 | 78,262,000 | 77,767,576 | 0 |
| | 6 | 予備費 | 5,000,000 | 0 | 0 |
| | | 計 | 6,352,167,000 | 6,117,848,664 | 0 |
| 農業集落 排水事業 | 1 | 事業費 | 156,832,000 | 116,868,614 | 0 |
| | 2 | 公債費 | 151,711,000 | 151,654,815 | 0 |
| | | 計 | 308,543,000 | 268,523,429 | 0 |
| | 合計 | | | | |
| | | 合計 | 12,655,449,000 | 12,011,687,745 | 0 |

特別会計の支出済額の合計は12,011,687,745円で、前年度と比べて261,415,108円(2.1%)減少している。特別会計全体の執行率は94.9%で、前年度と比べて2.6ポイント低下している。

(単位:円、%)

| 不用額 (A-(B+C)) | 執行率 (B/A) | 構成比 | 令和3年度支出済額 (D) | 対前年度比較 | |
|------------------|--------------|-------|------------------|---------------|--------|
| | | | | 増減額 (B-D) | 増減率 |
| 7,587,789 | 47.5 | 57.3 | 8,689,399 | △ 1,834,188 | △ 21.1 |
| 2,149,000 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0 | — |
| 0 | 100.0 | 42.7 | 25,985,000 | △ 20,874,000 | △ 80.3 |
| 9,736,789 | 55.1 | 100.0 | 34,674,399 | △ 22,708,188 | △ 65.5 |
| 4,455,402 | 95.9 | 2.2 | 75,495,181 | 29,395,417 | 38.9 |
| 306,397,362 | 91.7 | 70.7 | 3,643,493,776 | △ 261,141,138 | △ 7.2 |
| 1,145 | 100.0 | 24.1 | 1,143,599,036 | 9,499,819 | 0.8 |
| 827 | 17.3 | 0.0 | 63 | 110 | 174.6 |
| 7,809,470 | 81.9 | 0.7 | 35,786,010 | △ 405,480 | △ 1.1 |
| 0 | 100.0 | 1.0 | 24,177,000 | 23,241,000 | 96.1 |
| 1,760,832 | 97.2 | 1.3 | 59,952,452 | 1,347,716 | 2.2 |
| 2,000,000 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0 | — |
| 322,425,038 | 93.7 | 100.0 | 4,982,503,518 | △ 198,062,556 | △ 4.0 |
| 5,827,603 | 93.9 | 65.6 | 86,336,039 | 4,131,358 | 4.8 |
| 4,464,375 | 88.4 | 24.7 | 38,748,637 | △ 4,671,012 | △ 12.1 |
| 2,600 | 100.0 | 9.7 | 9,090,184 | 4,198,216 | 46.2 |
| 150,000 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0 | — |
| 10,444,578 | 93.0 | 100.0 | 134,174,860 | 3,658,562 | 2.7 |
| 2,625,439 | 89.6 | 3.3 | 24,537,054 | △ 1,874,493 | △ 7.6 |
| 22,605,706 | 96.7 | 95.1 | 628,588,144 | 29,047,150 | 4.6 |
| 799,058 | 92.8 | 1.5 | 11,630,325 | △ 1,286,383 | △ 11.1 |
| 666,740 | 39.4 | 0.1 | 152,450 | 280,810 | 184.2 |
| 120,000 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0 | — |
| 26,816,943 | 96.3 | 100.0 | 664,907,973 | 26,167,084 | 3.9 |
| 5,283,752 | 94.9 | 1.6 | 99,955,236 | △ 1,971,988 | △ 2.0 |
| 187,472,548 | 96.8 | 91.8 | 5,740,430,483 | △ 123,343,031 | △ 2.1 |
| 36,059,004 | 86.5 | 3.8 | 234,066,529 | △ 2,914,533 | △ 1.2 |
| 8,608 | 100.0 | 1.5 | 39,581,754 | 54,276,638 | 137.1 |
| 494,424 | 99.4 | 1.3 | 17,945,782 | 59,821,794 | 333.3 |
| 5,000,000 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0 | — |
| 234,318,336 | 96.3 | 100.0 | 6,131,979,784 | △ 14,131,120 | △ 0.2 |
| 39,963,386 | 74.5 | 43.5 | 165,833,574 | △ 48,964,960 | △ 29.5 |
| 56,185 | 100.0 | 56.5 | 159,028,745 | △ 7,373,930 | △ 4.6 |
| 40,019,571 | 87.0 | 100.0 | 324,862,319 | △ 56,338,890 | △ 17.3 |
| 643,761,255 | 94.9 | — | 12,273,102,853 | △ 261,415,108 | △ 2.1 |

4 財産に関する調書

(1) 土地及び建物

(単位:㎡)

| 区 分 | 土 地 (地 積) | | | 建 物 (延面積) | | |
|-----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|
| | 前年度末 現 在 高 | 決算年度中 増 減 高 | 決算年度末 現 在 高 | 前年度末 現 在 高 | 決算年度中 増 減 高 | 決算年度末 現 在 高 |
| 行 政 財 産 | 2,361,111.75 | △ 16,843.26 | 2,344,268.49 | 323,198.07 | 21,407.29 | 344,605.36 |
| 本 庁 舎 (支 所) | 33,342.08 | 0 | 33,342.08 | 15,894.91 | 4,286.46 | 20,181.37 |
| その他の 行政機関 | | | | | | |
| 消防(警察)施設 | 27,559.80 | 0 | 27,559.80 | 6,566.29 | 1,076.30 | 7,642.59 |
| その他の施設 (支所等) | 12,691.77 | △ 1,661.50 | 11,030.27 | 2,062.34 | △ 577.68 | 1,484.66 |
| 公 共 用 産 | | | | | | |
| 学校 | 357,649.31 | △ 7,677.38 | 349,971.93 | 81,851.37 | △ 46.69 | 81,804.68 |
| 公営住宅 | 153,128.73 | △ 6,887.16 | 146,241.57 | 61,653.02 | △ 378.83 | 61,274.19 |
| 公園 | 732,838.90 | 7,585.63 | 740,424.53 | 8,729.10 | 0.31 | 8,729.41 |
| その他の施設 | 1,043,901.16 | △ 8,202.85 | 1,035,698.31 | 146,441.04 | 17,047.42 | 163,488.46 |
| 普 通 財 産 | 3,560,541.51 | 25,063.56 | 3,585,605.07 | 62,623.94 | 4,308.56 | 66,932.50 |
| 山 林 | 2,844,686.05 | 0 | 2,844,686.05 | 0 | 0 | 0 |
| 宅 地 | 339,237.86 | 25,063.56 | 364,301.42 | 60,001.80 | 4,308.56 | 64,310.36 |
| 田 ・ 畑 | 85,658.44 | 0 | 85,658.44 | 0 | 0 | 0 |
| 雑種地・その他 | 290,959.16 | 0 | 290,959.16 | 2,622.14 | 0 | 2,622.14 |
| 合 計 | 5,921,653.26 | 8,220.30 | 5,929,873.56 | 385,822.01 | 25,715.85 | 411,537.86 |

土 地

当年度末における地積は5,929,873.56㎡(行政財産2,344,268.49㎡、普通財産3,585,605.07㎡)で、前年度末と比べて8,220.30㎡増加している。これは、主に野村地区公園整備のための用地取得、野村大橋架け替え事業のための用地取得によるものである。

建 物

当年度末における延面積は411,537.86㎡(行政財産344,605.36㎡、普通財産66,932.50㎡)で、前年度末と比べて25,715.85㎡増加している。これは、主に野村支所庁舎、消防署野村支署、土居地区地域づくり活動センター、溪筋地区体育館等を建築したことによるものである。

(2) 物 品

(単位:台)

| 区 分 | | 前年度末 現 在 高 | 決算年度中 増 減 高 | 決算年度末 現 在 高 |
|---------------|-----|---------------|----------------|----------------|
| | | 車 両 等 | 一般用 | 214 |
| | 消防用 | 126 | 1 | 127 |
| 医 療 ・ 介 護 機 器 | | 33 | 0 | 33 |
| 合 計 | | 373 | △ 22 | 351 |

当年度末における車両等及び機器は351台(一般用車両191台、消防用車両等127台、医療・介護機器33台)で、前年度末と比べて22台減少している。このうち、一般用車両は乗用車等22台を廃車、2台を売却し、1台を購入している。消防用車両は、消防車及び消防ポンプ搭載車を7台廃車し、7台を購入、1台の寄贈を受けている。

(3) 有価証券

(単位:千円)

| 区 分 | | 前年度末現在額 | 決算年度中 増 減 額 | 決算年度末現在額 |
|--------|--------------------|---------|----------------|----------|
| 株 券 | あけはまシーサイドサンパーク (株) | 50,000 | 0 | 50,000 |
| | (株) どんぶり館 | 50,000 | 0 | 50,000 |
| | 西予CATV (株) | 53,000 | 0 | 53,000 |
| | (株) エフシー | 76,900 | 0 | 76,900 |
| | (株) 城川ファクトリー | 40,000 | 0 | 40,000 |
| | 宇和原木市場 (株) | 2,000 | 0 | 2,000 |
| | 合 計 | 271,900 | 0 | 271,900 |

当年度末における現在額は271,900千円である。

(4) 出資による権利

(単位:件、千円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | | 決算年度中増減高 | | 決算年度末現在高 | |
|---------|---------|---------|----------|-----|----------|---------|
| | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 |
| 出資・出えん金 | 28 | 539,248 | 0 | 0 | 28 | 539,248 |

当年度末における現在高は、前年度末と同じく539,248千円（出資法人等28件）である。

主な出資先は、南予水道企業団367,291千円、(一財)宇和文化会館35,409千円、(株)グリーンヒル25,500千円、西予市森林組合16,131千円、全国漁業信用基金協会15,400千円、(公財)えひめ農林漁業振興機構13,098千円、西予市土地開発公社10,000千円である。

(5) 債 権

(単位:千円)

| 区 分 | 前年度末現在額 | 決算年度中増減額 | 決算年度末現在額 |
|----------------------|---------|----------|----------|
| 市民税特別徴収 | 149,273 | △ 254 | 149,019 |
| 奨学資金貸付金 | 102,077 | △ 7,325 | 94,752 |
| 高齢者福祉及び 農業振興基金貸付金 | 36,091 | △ 5,749 | 30,342 |
| その他貸付金 | 21,226 | △ 6,843 | 14,383 |
| 合 計 | 308,667 | △ 20,171 | 288,496 |

当年度末における現在額は288,496千円で、前年度末と比べて20,171千円減少している。これは、主に奨学資金ほか貸付金の減少によるものである。

その他貸付金の内訳は、城川町地域育英資金貸付基金貸付金503千円、肉用牛産地強化支援事業等肉用牛貸付基金貸付金13,735千円、研修基金貸付金145千円である。

(6) 基金

(単位:千円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|---------------------------|------------|-----------|------------|
| 一般会計 | 10,719,355 | △ 677,266 | 10,042,089 |
| 積立基金 | 10,130,341 | △ 671,631 | 9,458,710 |
| 財政調整基金 | 2,402,587 | △ 336,858 | 2,065,729 |
| 減債基金 | 1,274,069 | △ 149,735 | 1,124,334 |
| 庁舎建築事業基金 | 235,913 | △ 58,933 | 176,980 |
| 災害対策基金 | 586,717 | △ 82,162 | 504,555 |
| 地域振興基金 | 2,776,672 | △ 62,221 | 2,714,451 |
| 宇和町地域文化の里整備事業基金 | 0 | 0 | 0 |
| 宇和町地域古代ロマンの里構想基金 | 95,595 | △ 132 | 95,463 |
| 宇和福祉の里基金 | 25,986 | △ 2,940 | 23,046 |
| 中山間ふるさと・水と土保全基金 | 16,605 | △ 1,996 | 14,609 |
| 消防財政調整基金 | 210,117 | △ 51,529 | 158,588 |
| 一般廃棄物処理施設等建設基金 | 59,180 | 11 | 59,191 |
| 学校施設整備基金 | 184,180 | 40 | 184,220 |
| 過疎地域自立促進特別基金 | 165,415 | △ 10,793 | 154,622 |
| 田園ロマンの里づくり基金 | 19,343 | △ 595 | 18,748 |
| 体育施設整備基金 | 144,084 | △ 5,533 | 138,551 |
| 白水観音水トウファ保全給水設備維持管理事業基金 | 195,047 | △ 1,658 | 193,389 |
| おイネ賞事業基金 | 15,981 | △ 1,988 | 13,993 |
| 夢資源活用基金 | 10,135 | 130 | 10,265 |
| 蚕糸業振興基金 | 12,347 | △ 255 | 12,092 |
| 公共施設整備基金 | 1,265,021 | 27,690 | 1,292,711 |
| ジオパーク推進基金 | 41,189 | △ 8,752 | 32,437 |
| ふるさと応援基金 | 248,196 | 27,492 | 275,688 |
| 子ども教育振興基金 | 29,081 | △ 3,131 | 25,950 |
| 森林環境譲与税基金 | 84,764 | 51,156 | 135,920 |
| 県条例水道等基金 | 32,117 | 1,061 | 33,178 |
| 運用基金 | 589,014 | △ 5,635 | 583,379 |
| 文化振興基金(絵画等含む) | 218,462 | 0 | 218,462 |
| 野村町地域高齢者福祉及び農業振興基金 | 113,307 | △ 5,664 | 107,643 |
| 肉用牛産地強化支援事業等肉用牛貸付基金 | 41,586 | 1 | 41,587 |
| 肥育肉用牛及び乳用牛産地強化支援事業等資金貸付基金 | 18,731 | 0 | 18,731 |
| 土地開発基金 | 152,058 | 28 | 152,086 |
| 研修基金 | 44,870 | 0 | 44,870 |
| 特別会計 | 772,178 | 83,686 | 855,864 |
| 国民健康保険財政調整基金 | 554,665 | △ 10,172 | 544,493 |
| 介護給付費準備基金 | 217,513 | 93,858 | 311,371 |
| 合 計 | 11,491,533 | △ 593,580 | 10,897,953 |

※各基金の決算年度中増減高は、決算年度における出納整理期間確定債権を含めた額である。

当年度末における基金現在高の合計は10,897,953千円で、前年度末と比べて593,580千円減少している。

増減高が大きなもの、介護給付費準備基金93,858千円、森林環境譲与税基金51,156千円、公共施設整備基金27,690千円、ふるさと応援基金27,492千円、財政調整基金△336,858千円、減債基金△149,735千円、災害対策基金△82,162千円、地域振興基金△62,221千円、庁舎建築事業基金△58,933千円、消防財政調整基金△51,529千円などである。

【参考】基金現在高の推移

(単位:千円)

| 区 分 | 平成30年度末 | 令和元年度末 | 令和2年度末 | 令和3年度末 | 令和4年度末 |
|----------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 基金全体 | 13,082,220 | 12,157,319 | 11,560,740 | 11,491,533 | 10,897,953 |
| 一般会計 | 12,537,790 | 11,590,393 | 10,852,321 | 10,719,355 | 10,042,089 |
| 積立基金 | 11,935,063 | 10,990,941 | 10,256,354 | 10,130,341 | 9,458,710 |
| うち財政調整基金 | 3,469,931 | 2,959,193 | 2,649,140 | 2,402,587 | 2,065,729 |
| 運用基金 | 602,727 | 599,452 | 595,967 | 589,014 | 583,379 |
| 特別会計 | 544,430 | 566,926 | 708,419 | 772,178 | 855,864 |

まとめ

当年度予算は、復興まちづくり計画に基づく豪雨災害からの復旧・復興を最優先とし、中長期的な財政状況を踏まえた上での第2次総合計画に基づく事業の重点化及び行財政改革への取り組み、そして国・県と歩調を合わせた新型コロナウイルス感染症対策の実施を基本方針として編成されたものである。

一般会計及び特別会計の総計決算額は、歳入が479億7,018万4千円、歳出が458億8,883万5千円で、前年度と比べて歳入は11億5,456万9千円、歳出は11億9,235万9千円それぞれ増加している。決算収支では、形式収支（歳入歳出差引額）が20億8,135万円、実質収支が16億8,079万3千円の黒字となっている。

一般会計では、形式収支が17億2,441万4千円、実質収支は13億2,385万8千円の黒字となっているが、実質収支から前年度実質収支を差し引いた単年度収支は2億1,303万9千円の赤字となっている。

特別会計では、形式収支、実質収支ともに3億5,693万5千円の黒字で、単年度収支も8,808万5千円の黒字となっている。

また、普通会計の財政指標の結果では、公債費負担比率が18.9%に上昇し危険ラインに近づきつつあり、経常収支比率も97.5%と財政構造の硬直化が見られる。財政力指数においても0.24と低く、依然として厳しい財政状況が続いている。

決算審査の結果については、それぞれ予算の目的に沿って適正に執行されていると認められたが、以下の点については、行財政運営において引き続き配慮していただくよう要望する。

1. 本市がこれまでに実施した大型事業に係る公債費（市債償還金）が、財政運営をより圧迫していると考えられる。起債額の抑制、後年の公債費負担を軽減するための方策を考えるとともに、現状の収支バランスに見合う予算規模の実現を図るため更なる行財政改革に取り組んでいただきたい。
2. 歳入において、一般会計の不納欠損額は647万5千円、収入未済額は1億9,163万円、特別会計の不納欠損額は744万5千円、収入未済額は5,773万4千円で、不納欠損額と収入未済額の合計額は2億6,328万4千円となり、依然として多い状況が続いている。
西予市債権管理条例が令和5年度からスタートすることとなり、市税をはじめとする自主財源の確保及び市民負担の公平性において、債権管理の一層の適正化が図られるよう期待したい。
3. 歳出において、一般会計で約15億円の不用額が生じている。年々改善の状況は見られるが、中でも土木費及び災害復旧費の予算現額に対する執行率が低く、多額の不用額が生じている。予算管理に当たっては最善の注意を払っていただくようお願いする。
4. 本市の財政状況は年々厳しさを増してきている。今後、様々な面で市民の関心は高まってくると考えられる。現下の財政状況については、市民に向けて分かりやすく丁寧な説明ができるよう心がけていただきたい。

西予市基金運用状況審査意見

目 次

| | | |
|----|---------------------------|----|
| 第1 | 審査の対象 | 50 |
| 第2 | 審査の概要 | 50 |
| 1. | 審査の方法 | 50 |
| 2. | 審査の期間 | 50 |
| 第3 | 審査の結果 | 50 |
| 1. | 文化振興基金 | 51 |
| 2. | 野村町地域高齢者福祉及び農業振興基金 | 51 |
| 3. | 肉用牛産地強化支援事業等肉用牛貸付基金 | 51 |
| 4. | 肥育肉用牛及び乳用牛産地強化支援事業等資金貸付基金 | 52 |
| 5. | 土地開発基金 | 52 |
| 6. | 研修基金 | 52 |

第1 審査の対象

- 令和4年度 西予市文化振興基金
- 令和4年度 西予市野村町地域高齢者福祉及び農業振興基金
- 令和4年度 西予市肉用牛産地強化支援事業等肉用牛貸付基金
- 令和4年度 西予市肥育肉用牛及び乳用牛産地強化支援事業等資金貸付基金
- 令和4年度 西予市土地開発基金
- 令和4年度 西予市研修基金

第2 審査の概要

1. 審査の方法

審査に当たっては、市長から提出された基金の運用状況を示す調書について、関係諸帳簿及び現金等と照合し、計数の正確性と基金設置目的に沿った運用の適否について「西予市監査基準規程」に準拠して審査した。

2. 審査の期間

令和5年6月19日から令和5年8月8日まで

第3 審査の結果

審査に付された基金の運用状況を示す調書について、各基金の計数はいずれも正確であり、適正に運用されていると認められた。

各基金の運用状況は、次のとおりである。

※ 各基金の決算年度中増減高は、出納整理期間確定債権を含めた額である。

1. 文化振興基金

当基金は、文化的価値のある美術工芸品等を計画的に取得し、その活用を図ることにより、市民の豊かな文化性の向上に資することを目的に設置されたものである。

(単位:円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | | 決算年度末現在高 |
|-------|-------------|----------|---|-------------|
| | | 増 | 減 | |
| 動 産 等 | 218,461,552 | 0 | 0 | 218,461,552 |
| 現 金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 218,461,552 | — | — | 218,461,552 |

2. 野村町地域高齢者福祉及び農業振興基金

当基金は、野村町地域における長寿社会に備えた住民福祉の充実向上と地域農業の振興を図るために設置されたものである。

(単位:円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | | 決算年度末現在高 |
|-------|-------------|---------------------------|------------------------------|-------------|
| | | 増 | 減 | |
| 貸 付 金 | 36,061,000 | 貸付 7,600,000 | 償還 13,339,400 | 30,321,600 |
| 現 金 | 77,246,010 | 償還 13,339,400 利子 9,237 | 貸付 7,600,000 取崩 5,674,000 | 77,320,647 |
| 計 | 113,307,010 | — | — | 107,642,247 |

3. 肉用牛産地強化支援事業等肉用牛貸付基金

当基金は、市内において和牛繁殖雌牛の増頭を行うことにより、和牛資源の確保及び和牛繁殖経営の規模拡大をはじめ、酪農・和牛繁殖複合経営移行への対応、繁殖肥育一貫経営など、繁殖面からの畜産農家の経営支援を図り、和牛生産基盤の強化を行うために設置されたものである。

(単位:円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | | 決算年度末現在高 |
|-------|------------|------------------------|--------------|------------|
| | | 増 | 減 | |
| 貸 付 金 | 19,759,221 | 0 | 償還 6,024,490 | 13,734,731 |
| 現 金 | 21,827,129 | 償還 6,024,490 利子 231 | 0 | 27,851,850 |
| 計 | 41,586,350 | — | — | 41,586,581 |

4. 肥育肉用牛及び乳用牛産地強化支援事業等資金貸付基金

当基金は、市内において地場産業の振興と畜産団地の維持のため、生産基盤となる肥育肉用牛素牛及び乳用牛素牛の購入に際して、一定の期間について素牛の購入資金を無利子で貸付けすることにより、畜産農家の所得確保を図り、酪農及び肥育農家の経営安定に資することを目的に設置されたものである。

(単位:円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | | 決算年度末現在高 |
|-------|------------|----------|---|------------|
| | | 増 | 減 | |
| 貸 付 金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 現 金 | 18,731,155 | 利子 185 | 0 | 18,731,340 |
| 計 | 18,731,155 | — | — | 18,731,340 |

5. 土地開発基金

当基金は、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るために設置されたものである。

(単位:円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | | 決算年度末現在高 |
|-----|-------------|-----------|---|-------------|
| | | 増 | 減 | |
| 土 地 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 現 金 | 152,058,282 | 利子 27,558 | 0 | 152,085,840 |
| 計 | 152,058,282 | — | — | 152,085,840 |

6. 研修基金

当基金は、国内又は海外における研修事業を推進することにより、地域づくりに貢献する人材の育成と交流の促進を図るために設置されたものである。

(単位:円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | | 決算年度末現在高 |
|-------|------------|---------------------|-----------|------------|
| | | 増 | 減 | |
| 貸 付 金 | 180,000 | 0 | 償還 35,000 | 145,000 |
| 現 金 | 44,689,938 | 償還 35,000 利子 444 | 0 | 44,725,382 |
| 計 | 44,869,938 | — | — | 44,870,382 |